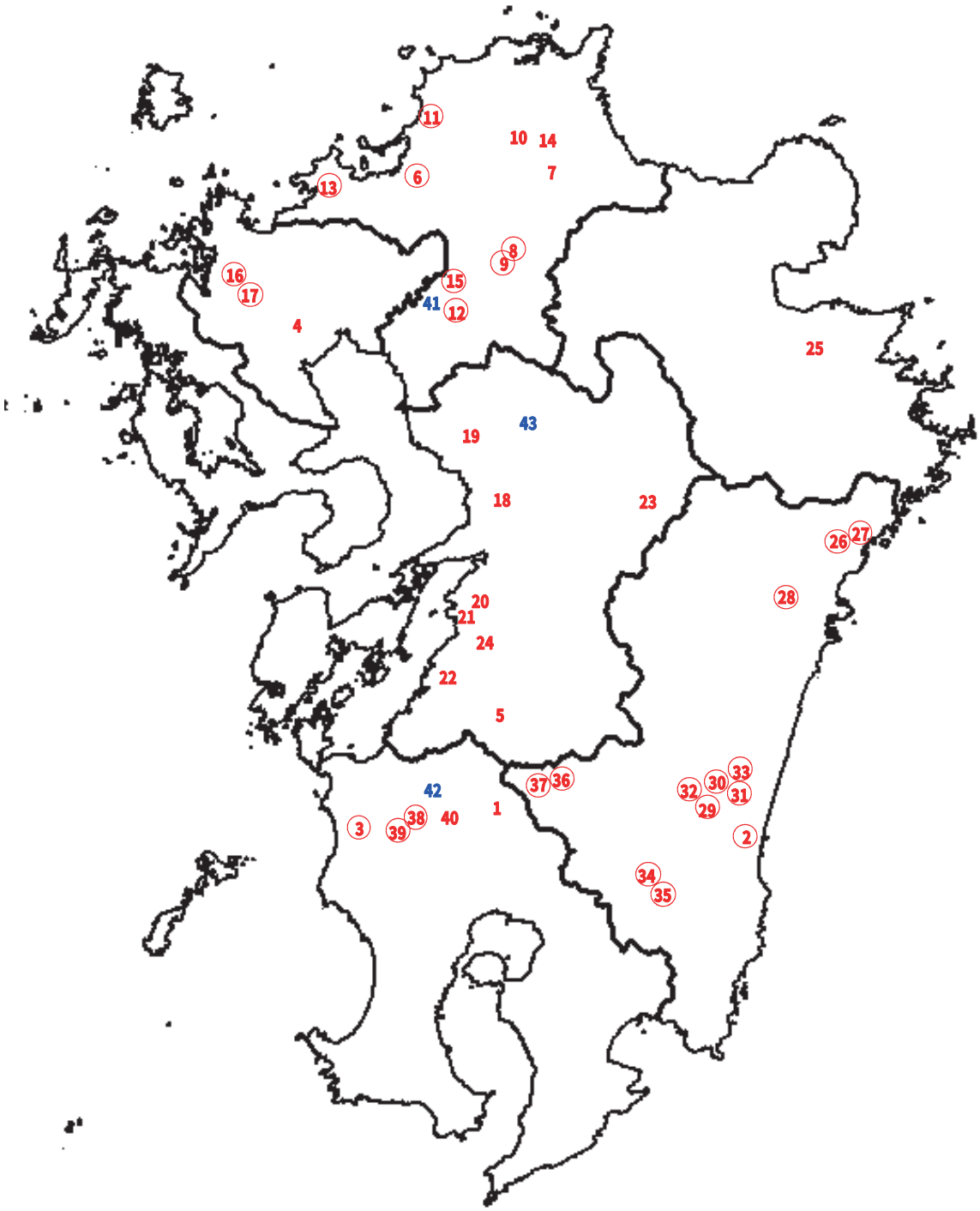
九州地区　施工実績掲載箇所

平成7年度施工～平成22年度施工分



No1	～	No44	：	追跡調査箇所	40箇所	計	80,047㎡
			○	(今年度調査箇所	25箇所)		
No45	～	No47	：	追跡調査完了箇所	3箇所	計	1,430㎡
			：	次期調査予定箇所	245箇所	計	102,103㎡
						施工実績　合計	183,580㎡

九州P.E.C.実績調査現場一覧 （平成7年度施工～平成22年度施工分 福岡県）

頁	No.	施工時期	製品名			現場名	構造	工事名	事業主体	
		平成14年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	穂波川	低水護岸	太郎丸護岸災害復旧工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
P-31	No10	平成15年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	遠賀川	低水護岸	口の原地区上流護岸災害復旧工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
P-31	No10	平成15年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	遠賀川	低水護岸	口の原地区下流護岸災害復旧工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成14年 5月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	彦山川	低水護岸	H13河川災害関連緊急事業	国土交通省	遠賀川河川事務所
P-33	No14	平成16年 1月	PEC平板	0.25型	単層	遠賀川	－	伊田地区環境整備工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
P-33	No14	平成18年 3月	PEC平板	1.0型	単層	遠賀川	－	伊田地区環境整備工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
P-33	No14	平成18年 4月	PEC平板	1.0型	単層	遠賀川	－	伊田地区環境整備工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成19年 3月	PEC平板	0.25型	単層	遠賀川	－	光代地区散策道設置工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成20年 2月	PEC平板	0.25型	単層	遠賀川	－	光代地区散策道設置工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成16年 2月	PEC平板	0.25型	単層	笹尾川	－	楠橋地区環境整備工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成17年 3月	PEC平板	0.25型	単層	笹尾川	－	楠橋地区環境整備工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成13年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	英彦山川	小段	落合築堤第1・第2樋管工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成14年 11月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	遠賀川	低水護岸	光代地区下流根固災害復旧工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成14年 12月	PEC平板	0.25型	単層	遠賀川	小段	光代地区下流根固災害復旧工事	国土交通省	遠賀川河川事務所
		平成14年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	小石原川	高水護岸	小石原川	国土交通省	筑後川河川事務所
		平成13年 1月	ﾃﾗｽﾊﾟﾝｸ	3.0型	単層	筑後川	階段工	東合川堤防工事	国土交通省	筑後川河川事務所
		平成12年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	筑後川	小段	宮ノ陣地区護岸工事	国土交通省	筑後川河川事務所
P-33	No15	平成17年 5月	PEC平板	1.0型	単層	筑後川	小段	東櫛原地区施設外整備外1工事	国土交通省	筑後川河川事務所
P-30	No9	平成21年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	小石原川	低水護岸	中川地区護岸災害復旧工事	国土交通省	筑後川河川事務所
P-30	No8	平成21年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	佐田川	低水護岸	白島地区護岸災害復旧工事	国土交通省	筑後川河川事務所
		平成16年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	水路	低水護岸	福岡県公営住宅新大木町団地敷地造成工事	福岡県	建築部
		平成9年 6月	PEC平板	1.0型	単層	山口川	低水護岸	山口川河川改修工事	福岡県	飯塚土木事務所
		平成12年 10月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	穂波川	低水護岸	穂波川河川災害復旧工事	福岡県	飯塚土木事務所
P-29	No7	平成19年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	内住川	低水護岸	郷土の水辺整備工事	福岡県	飯塚土木事務所
P-32	No13	平成13年 9月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	加茂川	低水護岸	砂防工事(地方特定河川等環境整備)	福岡県	前原土木事務所
P-32	No13	平成14年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	加茂川	低水護岸	砂防工事(地方特定河川等環境整備)	福岡県	前原土木事務所
P-32	No13	平成15年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	加茂川	低水護岸	砂防工事(地方特定河川等環境整備)	福岡県	前原土木事務所
P-32	No13	平成16年 1月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	加茂川	低水護岸	砂防工事(地方特定河川等環境整備)	福岡県	前原土木事務所
P-32	No13	平成17年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	加茂川	低水護岸	砂防工事(地方特定河川等環境整備)	福岡県	前原土木事務所
P-32	No13	平成18年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	加茂川	低水護岸	砂防工事(地方特定河川等環境整備)	福岡県	前原土木事務所
P-31	No11	平成14年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	中川	低水護岸	中川河川災害復旧工事	福岡県	福岡土木事務所
		平成13年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	小笠木川	低水護岸	小笠木川災害復旧工事	福岡県	福岡土木事務所
		平成10年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	米多比川	低水護岸	米多比川河川改修工事	福岡県	福岡土木事務所
P-29	No6	平成17年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	御笠川	低水・高水護岸	御笠川激甚災害特別緊急工事	福岡県	那珂土木事務所
		平成10年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	犬鳴川	低水護岸	犬鳴川臨時河川改修工事	福岡県	直方土木事務所
		平成10年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	紫川	高水護岸	紫川護岸工事	福岡県	北九州土木事務所
		平成13年 4月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	紫川	高水護岸	紫川護岸工事	福岡県	北九州土木事務所
		平成12年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	小塩川	低水護岸	小塩地区公園整備工事	福岡県	甘木農林事務所
		平成10年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	藤山水路	水路	藤山町排水路整備工事	市町村	久留米市役所
		平成14年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	B型	二層	高良川	低水護岸	高良川最上流改修工事	市町村	久留米市役所
		平成15年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	B型	二層	高良川	低水護岸	高良川最上流改修工事	市町村	久留米市役所
		平成12年 10月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	高良川	低水護岸	高良川最上流改修工事	市町村	久留米市役所
		平成14年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	高良川	低水護岸	高良川最上流改修工事	市町村	久留米市役所
		平成15年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	高良川	低水護岸	高良川最上流改修工事	市町村	久留米市役所
		平成16年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	高良川	低水護岸	高良川最上流改修工事	市町村	久留米市役所
P-32	No12	平成12年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	津福公園	水路	津福公園整備工事	市町村	久留米市役所
P-32	No12	平成16年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	津福公園	水路	津福公園整備工事(その1)(その2)	市町村	久留米市役所
P-32	No12	平成19年 11月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	津福公園	水路	津福公園整備工事	市町村	久留米市役所
P-32	No12	平成20年 12月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	津福公園	水路	津福公園整備工事	市町村	久留米市役所
P-32	No12	平成21年 11月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	津福公園	水路	津福公園整備工事	市町村	久留米市役所
P-32	No12	平成23年 1月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	津福公園	水路	津福公園整備工事	市町村	久留米市役所
		平成19年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	－	－	T301号農道改良工事	市町村	久留米市役所
		平成11年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	安武川	低水護岸	安武川改修工事	市町村	久留米市役所
		平成14年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	安武川	低水護岸	安武川改修工事	市町村	久留米市役所
		平成14年 11月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	安武川	低水護岸	安武川改修工事	市町村	久留米市役所
		平成15年 12月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	安武川	低水護岸	安武川改修工事	市町村	久留米市役所
		平成15年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	擁壁	擁壁	山川小学校グランド整備	市町村	久留米市役所
		平成10年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	小賦倉川	低水護岸	小賦倉川河川改修工事	市町村	福岡市役所
		平成8年 12月	PEC平板	1.5型	二層	池	－	大石ヶ浦公園(その2)他公園整備工事	市町村	福岡市都市整備局
		平成12年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	中子川	低水護岸	中子川護岸工事	市町村	北九州市役所
		平成13年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	中子川	低水護岸	中子川護岸工事	市町村	北九州市役所
		平成16年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	水路	低水護岸	水田天満宮前水路工事	市町村	筑後市役所

実施地場所	経過年数		ｾｸﾞﾒﾝﾄ	施工規模（㎡）	勾配(1:)	流速(m/s)直高(h)	設計強度(N)	連続空隙率(%)	充填材	客土	調査担当
福岡県嘉穂郡穂波町太郎丸	8年	7ヶ月経過	2-1	544.5	2.0	－	18.0	20.0	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉穂郡頴田町口原	8年	5ヶ月経過	2-2	1018.5	2.0	－	18.0	20.0	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉穂郡頴田町口原	8年	5ヶ月経過	2-2	1039	2.0	－	18.0	20.0	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県田川市伊加利	9年	2ヶ月経過	2-1	375	1.0	3.0	18.0	18.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県田川市伊田	7年	6ヶ月経過	－	1144	平	－	18.0	18.0	有	無	㈱ヤマウ
福岡県田川市伊田	5年	4ヶ月経過	－	408	平	－	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県田川市伊田	5年	3ヶ月経過	－	21	平	－	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉麻市上臼井	4年	4ヶ月経過	－	240	平	－	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉麻市上臼井	3年	5ヶ月経過	－	58	平	－	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
北九州市八幡西区楠橋	7年	5ヶ月経過	－	409	平	－	－	－	－	無	㈱ヤマウ
北九州市八幡西区楠橋	6年	4ヶ月経過	－	30.5	平	－	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉穂郡添田町落合	10年	4ヶ月経過	M	262	平	－	18.0	22.0	有	発生土	調査終了
福岡県嘉穂郡碓井町光代	8年	8ヶ月経過	2-2	320.5	1.0	2.5	18.0	18.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉穂郡碓井町光代	8年	7ヶ月経過	2-1	198.5	平	－	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市	8年	7ヶ月経過	2-2	199	1.5	－	18.0	18.0	有	発生土	㈱ヤマウ
福岡県久留米市東合川	10年	6ヶ月経過	2-2	240	3.0	－	18.0	18.0	無	無	調査終了
福岡県久留米市宮ノ陣	11年	4ヶ月経過	2-2	45	平	－	18.0	21.0	有	発生土	調査終了 現況写真掲載
福岡県久留米市	6年	2ヶ月経過	－	1645	平	－	18.0	18.0	無	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県朝倉市	2年	3ヶ月経過	2-2	248	1.5	4.6	18.0	18.0	無	無	不二高圧コンクリート㈱
福岡県朝倉市	2年	2ヶ月経過	2-2	422	1.5	4.6	18.0	18.0	無	無	不二高圧コンクリート㈱
福岡県三瀬郡大木町	7年	4ヶ月経過	－	324	0.4	－	18.0	18.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県嘉穂郡筑穂町阿恵	14年	1ヶ月経過	1	41	1.0	1.4	18.0	22.0	無	無	調査終了
福岡県嘉穂郡穂波町阿恵	10年	9ヶ月経過	2-2	184	0.5	2.2	18.0	20.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県飯塚市久保白地内	4年	5ヶ月経過	－	99	2.0	－	18.0	18.0	無	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県糸島郡二丈町真名子	9年	10ヶ月経過	M	542	0.5	4.6	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県糸島郡二丈町真名子	9年	4ヶ月経過	M	139.5	0.5	4.6	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県糸島郡二丈町真名子	8年	5ヶ月経過	M	523.5	0.5	4.6	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県糸島郡二丈町真名子	7年	6ヶ月経過	M	67	0.5	4.6	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県糸島郡二丈町真名子	6年	5ヶ月経過	M	165.5	0.5	4.6	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県前原市	5年	5ヶ月経過	M	200	0.5	4.6	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県古賀市千鳥	9年	5ヶ月経過	3	20	0.5	－	18.0	20.0	無	無	共和コンクリート工業㈱
福岡県福岡市早良区小笠木	10年	5ヶ月経過	M	74	0.5	4.3	18.0	18.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県古賀市米多比	13年	4ヶ月経過	1	30	0.5	4.0	18.0	21.0	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	調査終了
福岡県福岡市博多区・大野城市	5年	7ヶ月経過	2-1	993	2.0～3.0	5.0	18.0	18.0	無	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県鞍手郡若宮町脇田	13年	3ヶ月経過	1	171	2.0	4.2	18.0	22.0	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	調査終了
福岡県北九州市小倉南区	13年	4ヶ月経過	2-2	400	0.5	3.4	18.0	18.0	有	発生土	インフラテック㈱
福岡県北九州市小倉南区	10年	3ヶ月経過	2-2	15.5	0.5	3.4	18.0	18.0	有	発生土	インフラテック㈱
福岡県浮羽郡浮羽町小塩	11年	4ヶ月経過	M	40	0.5	3.0	18.0	20.0	有	無	㈱ヤマウ
福岡県久留米市藤山町	13年	5ヶ月経過	1	38	0.3	1.5	18.0	18.0	有	無	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市高良町杉谷	9年	4ヶ月経過	M	125.1	0.5	2.2	18.0	20.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市高良町杉谷	8年	5ヶ月経過	M	17	0.5	2.2	18.0	20.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市高良町杉谷	10年	9ヶ月経過	M	313.6	0.5	2.2	18.0	20.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市高良町杉谷	9年	5ヶ月経過	M	186	0.5	2.2	18.0	20.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市高良町杉谷	8年	4ヶ月経過	M	191	0.5	2.2	18.0	20.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市高良町杉谷	7年	4ヶ月経過	M	156	0.5	2.2	18.0	20.0	有	－	調査終了
福岡県久留米市津福	11年	4ヶ月経過	3	257	0.4	2.3	18.0	20.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市津福	7年	5ヶ月経過	3	415	0.5	2.3	18.0	20.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市津福	3年	8ヶ月経過	3	127	0.4	2.3	18.0	20.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市津福	2年	7ヶ月経過	3	255	0.4	2.3	18.0	20.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市津福	1年	8ヶ月経過	3	106	0.4	2.3	18.0	20.0	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市津福	0年	0ヶ月経過	3	129	0.4	2.3	18.0	20.0	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県久留米市田主丸町恵利	4年	5ヶ月経過	－	63	0.5		18.0	18.0	無	－	㈱ヤマウ
福岡県久留米市安武町住吉	12年	4ヶ月経過	3	1239	0.5	3.3	18.0	18.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市安武町住吉	9年	4ヶ月経過	3	231	0.5	3.3	18.0	18.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市安武町住吉	8年	8ヶ月経過	3	125	0.5	3.3	18.0	18.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市安武町住吉	7年	7ヶ月経過	3	128	0.5	3.3	18.0	18.0	有	発生土	調査終了
福岡県久留米市山川町	8年	5ヶ月経過	－	56	0.4	1.8	18.0	20.0	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
福岡県福岡市西区小田地区	13年	5ヶ月経過	1	36	0.5	1.8	18.0	20.0	有	発生土	調査終了 現況写真掲載
福岡県福岡市東区香住ヶ丘	14年	7ヶ月経過	－	150	2.0	－	18.0	21.0	無	無	㈱ヤマウ
福岡県北九州市八幡西区上上津役西	11年	4ヶ月経過	2-1	98	1.0	3.8	18.0	20.0	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	インフラテック㈱
福岡県北九州市八幡西区上上津役西	10年	1ヶ月経過	2-1	72	1.0	3.8	18.0	20.0	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	インフラテック㈱
福岡県筑後市	7年	5ヶ月経過	－	17	0.5	－	18.0	18.0	有	発生土	㈱ヤマウ

九州P.E.C.実績調査現場一覧　（平成7年度施工～平成22年度施工分　佐賀県・長崎県）

頁	No.	施工時期	製品名	現場名	構造	工事名	事業主体
P-27	No4	平成7年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅰ型　二層	石原川	低水護岸	掘削築堤及び護岸(その2)工事	国土交通省　武雄河川事務所
		平成13年 12月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　L型　二層	松浦川	高水護岸	杉野護岸改良工事	国土交通省　武雄河川事務所
		平成13年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅱ型　二層	松浦川	低水護岸	杉野護岸改良工事	国土交通省　武雄河川事務所
		平成15年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	牛津川	高水護岸	羽佐間排水樋管改築工事	国土交通省　武雄河川事務所
P-34	No16	平成19年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ-120　単層	松浦川	高水護岸	駒鳴橋上流右岸災害復旧工事	国土交通省　武雄河川事務所
		平成16年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ-120　単層	切通川	低水護岸	佐賀導水切通川機場	国土交通省　佐賀河川総合開発工事事務所
		平成12年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅰ型　単層	巨勢川	低水護岸	巨勢川サイホン新設工事	国土交通省　佐賀河川総合開発工事事務所
		平成17年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅰ型　単層	巨勢川	－	薬師丸橋下部工受託合併工事	国土交通省　佐賀河川総合開発工事事務所
		平成15年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　Y型　二層	水路	低水護岸	ごみ処理施設建設事業に伴う造成工事(2工区)	民間　鳥栖・三養郡西部環境施設組合
		平成15年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　L型　二層	水路	低水護岸	ごみ処理施設建設事業に伴う造成工事(2工区)	民間　鳥栖・三養郡西部環境施設組合
		平成16年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	城原川	道路	水辺の楽校	佐賀県　千代田町役場
		平成8年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅰ型　二･単層	塩田川	低水護岸	塩田川河川改修工事	佐賀県　鹿島土木事務所
		平成14年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	町田川	高水護岸	町田川広域基幹河川改修工事	佐賀県　唐津土木事務所
		平成17年 6月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　L型　二層	行合野川	低水護岸	行合野川河川改修工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成19年 1月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　L型　二層	行合野川	低水護岸	行合野川河川改修工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成16年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	萱村川	低水護岸	萱村川災害関連工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成14年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	萱村川	低水護岸	萱村川災害復旧工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成15年 10月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	萱村川	低水護岸	萱村川災害復旧工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成16年 4月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	萱村川	低水護岸	萱村川7号災害復旧工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成16年 6月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	萱村川	低水護岸	萱村川7号災害復旧工事	佐賀県　伊万里土木事務所
		平成16年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅰ型　単層	牛津江川	低水護岸	牛津江川広域河川改修工事	佐賀県　佐賀土木事務所
		平成16年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	牛津江川	低水護岸	牛津江川広域河川改修工事	佐賀県　佐賀土木事務所
		平成14年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ-120　単層	原田江川	低水護岸	原田江川河川局部改築工事	佐賀県　武雄土木事務所
		平成8年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅰ型　二･単層	大木川	砂防	大木川都市対策砂防工事	佐賀県　鳥栖土木事務所
		平成18年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　Y型　二層	池	低水護岸	鎮西山地区	佐賀県　鳥栖農林事務所
		平成14年 4月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　L型　二層	櫨ノ谷川	低水護岸	災害復旧工事(櫨ノ谷川)	市町村　伊万里市役所
P-34	No17	平成22年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	煤屋川	低水護岸	煤屋川改修工事	市町村　伊万里市役所
P-34	No17	平成22年 9月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅲ型　単層	煤屋川	低水護岸	煤屋川改修工事	市町村　伊万里市役所
		平成12年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅱ型　二層	本明川	小段	天満地区(その1)災害復旧工事	国土交通省　長崎河川国道事務所
		平成12年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG　Ⅱ型　二層	本明川	低水護岸	金谷護岸・城見護岸災害復旧工事	国土交通省　長崎河川国道事務所
		平成9年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	相浦川	低水護岸	相浦川護岸改修工事	長崎県　県北振興局
		平成15年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	間の瀬川		間の瀬川	市町村　長崎市役所
		平成16年 1月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　A型　二層	現川	低水護岸	現川環境整備工事	市町村　長崎市役所
		平成16年 1月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ　Y型　二層	現川	低水護岸	現川環境整備工事	市町村　長崎市役所

実施地場所	経過年数		ｾｸﾞﾒﾝﾄ	施工規模（㎡）	勾配(1:)	流速(m/s)直高(h)	設計強度(N)	連続空隙率(%)	充填材	客土	調査担当
佐賀県多久市牟田辺	15年	9ヶ月経過	1	933	2	4.6	18	23	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県東松浦郡相知町佐里	9年	7ヶ月経過	1	290	1	3.9	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県東松浦郡相知町佐里	9年	7ヶ月経過	1	366	1.5	4.5	18	21	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県多久市羽佐間	8年	4ヶ月経過	2-2	271	2	－	18	20	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市大河町	3年	8ヶ月経過	2-1	495	2	－	18	18	有	－	不二コンクリート工業㈱
佐賀県北茂安町	7年	6ヶ月経過	－	282	2	－	－	－	－	－	不二コンクリート工業㈱
佐賀県佐賀市兵庫町	11年	5ヶ月経過	2-2	160	0.5	2.7	18	20	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	不二高圧コンクリート㈱
－	6年	2ヶ月経過		140							不二コンクリート工業㈱
佐賀県三養基郡中原町養原	8年	4ヶ月経過	－	1040.6	0.5	2.8	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県三養基郡中原町養原	8年	4ヶ月経過	M	440.5	0.5	4	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県千代田町	7年	2ヶ月経過		242	2		18		無	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県藤津郡嬉野町不動山	15年	1ヶ月経過	1	134	0.5	2.5	18	20	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	調査終了
佐賀県唐津市町田	8年	7ヶ月経過	2-2	29	2	－	18	20	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市	6年	1ヶ月経過	－	109	0.5		18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市波多津村	4年	6ヶ月経過	－	210	0.5		18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市立花町	7年	2ヶ月経過	2-1	16	1	3	18	18	無	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市	9年	5ヶ月経過	2-1	28	0.5	3	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市	7年	9ヶ月経過	2-1	26	0.5	3	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市	7年	3ヶ月経過	2-1	20	0.5	3	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市	7年	1ヶ月経過	2-1	50	0.5	3	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県小城郡小城町	7年	5ヶ月経過	－	178	2	－	－	－	－	－	不二コンクリート工業㈱
佐賀県小城郡小城町	7年	6ヶ月経過	－	104	2	－	－	－	－	－	不二コンクリート工業㈱
佐賀県杵島郡有明町	9年	2ヶ月経過	2-2	258	1	2.5	18	20	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県鳥栖市神辺町（橋より上下流）	15年	2ヶ月経過	M	1053	1.5	2.5	18	22	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	不二コンクリート工業㈱
佐賀県鳥栖市	5年	5ヶ月経過	－	244	0.5						不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市	9年	3ヶ月経過	－	53	0.5	－	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市波多津	1年	5ヶ月経過	－	428	2		18	18	無		不二コンクリート工業㈱
佐賀県伊万里市波多津	0年	0ヶ月経過	－	145	2	－	18	18	無		不二コンクリート工業㈱
長崎県諫早市天満町	11年	1ヶ月経過	1	1800	平	－	18	23	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ（一部）	不二コンクリート工業㈱
長崎県諫早市天満町	11年	1ヶ月経過	1	500	1	2.6	18	23	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ（一部）	不二コンクリート工業㈱
長崎県佐世保市瀬戸越	14年	4ヶ月経過	2-1	200	0.5	9.5	18	17	有	発生土	調査終了
長崎県長崎市平間町	8年	5ヶ月経過	2-1	77.5	0.5	3.5	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱
長崎県長崎市	7年	6ヶ月経過	－	65	0.3	4	－	－	－	－	不二コンクリート工業㈱
長崎県長崎市	7年	6ヶ月経過	－	1	0.3	3	18	18	有	発生土	不二コンクリート工業㈱

九州P.E.C.実績調査現場一覧 （平成7年度施工～平成22年度施工分 熊本県・大分県）

頁	No.	施工時期	製品名			現場名	構造	工事名	事業主体	
P-28	No5	平成12年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	球磨川	低水護岸	球磨川渡地区護岸災害復旧工事	国土交通省	八代河川国道事務所
P-38	No24	平成13年 2月	ﾃﾗｽﾊﾞﾝｸ	2.0型	単層	球磨川	階段工	百太郎堰魚道改築工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成10年 9月	漱石	2t型	単層	球磨川	水制工	願成寺災害復旧工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成10年 9月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	C型	二層	球磨川	低・高水護岸	願成寺災害復旧工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成10年 3月	多孔石		単層	球磨川	水制	弥次地区河川環境整備工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	球磨川	低水護岸	石坂堰魚道改築工事	国土交通省	八代河川国道事務所
P-36	No20	平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	球磨川	低水護岸	千原地区護岸工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成13年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	基礎･天端	単層	球磨川	低水護岸	千原地区護岸工事	国土交通省	八代河川国道事務所
P-36	No21	平成15年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	球磨川	樋門	下鶴樋門設置工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成13年 3月	ﾃﾗｽﾊﾞﾝｸ	4.0型	単層	球磨川	階段工	荒瀬ダム魚道改築工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成18年 2月	階段ブロック	1.0型	単層	球磨川	階段工	合志野地区災害工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成18年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	球磨川	低水護岸	球磨川上流地区維持修繕工事	国土交通省	八代河川国道事務所
		平成11年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	上内田川	高水護岸	梶尾掘削築堤護岸工事①	国土交通省	菊池川河川事務所
		平成11年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	上内田川	低水護岸	梶尾掘削築堤護岸工事②	国土交通省	菊池川河川事務所
		平成11年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	C型	二層	三蔵川	低水護岸	三蔵川樋門新設（擁壁・護岸）工事	国土交通省	菊池川河川事務所
		平成9年 7月	ｼﾞｪﾝﾄﾙﾊﾞﾝｸ	2.0型	二層	加瀬川	低水護岸	六間堰改築工事	国土交通省	熊本河川国道事務所
		平成9年 9月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	B型	二層	道路	擁壁	下谷地区代替地進入路造成工事	国土交通省	川辺川ダム砂防事務所
		平成8年 4月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	A/B型	二層	道路	擁壁	不二高圧小川工場	民間	不二高圧コンクリート㈱
		平成10年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	白木川	砂防	白木川河川砂防工事	熊本県	菊池地域振興局
		平成9年 7月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	木野川	低水護岸	木野川河川改良工事	熊本県	鹿本地域振興局
		平成9年 7月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	木野川	低水護岸	木野川河川改良工事	熊本県	鹿本地域振興局
P-35	No19	平成19年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	二層	岩野川	低水護岸	岩野川	熊本県	鹿本地域振興局
P-35	No19	平成19年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	二層	岩野川	低水護岸	岩野川	熊本県	鹿本地域振興局
		平成10年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	浜戸川	低水護岸	浜戸川単県自然債河川改良工事	熊本県	宇城地域振興局
P-35	No18	平成13年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	緑川	高水護岸	緑川河川改良工事	熊本県	上益城地域振興局
		平成10年 10月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	C型	二層	道路	擁壁	国道324号単県90分構想推進工事	熊本県	天草地域振興局
		平成15年 6月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	L型	二層	久留川	低水護岸	白木久留地区排水対策特別事業	熊本県	天草地域振興局
P-37	No22	平成16年 9月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	L型	二層	湯浦川	低水護岸	湯浦川災害復旧工事	熊本県	芦北地域振興局
P-37	No22	平成17年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	L型	二層	湯浦川	低水護岸	湯浦川災害復旧工事	熊本県	芦北地域振興局
P-37	No22	平成17年 4月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	L型	二層	湯浦川	低水護岸	湯浦川災害復旧工事	熊本県	芦北地域振興局
P-37	No22	平成18年 5月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	L型	二層	湯浦川	低水護岸	湯浦川災害復旧工事	熊本県	芦北地域振興局
		平成14年 12月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	B型	二層	水路	低水護岸	白浜地区排水路工事	市町村	熊本市河内支所
		平成13年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	Y型	二層	水路	低水護岸	画図町第40号排水路改良工事	市町村	熊本市河内支所
		平成15年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	Y型	二層	水路	低水護岸	白浜地区排水路工事	市町村	熊本市河内支所
P-37	No23	平成11年 5月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	Y型	二層	道路	擁壁	ふるさと展望公園整備 村道改良工事	市町村	白水町役場
		平成15年 4月	ﾘﾊﾞｰｸﾞﾘｰﾝ	2t型		前田川	根固	前田川河川災害復旧工事	市町村	河浦町役場
		平成10年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	久留須川	低水護岸	久留須川災害復旧工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成11年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	番匠川	高水護岸	番匠川向地区護岸災害復旧工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成9年 3月	PEC平板	1.0型	単層	久留須川	樋管	久留須川災害復旧工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成12年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	番匠川	低水護岸	白谷地区護岸災害復旧工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	番匠川	低水護岸	上の口地区築堤護岸工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成22年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	番匠川	道路	女島地区堤防補強工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成23年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	番匠川	道路	門田地区他堤防補強工事	国土交通省	佐伯河川国道事務所
		平成11年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	大分川	樋管	奥田第一排水樋管改良工事	国土交通省	大分河川国道事務所
		平成13年 3月	PEC平板	1.0型	単層	大分川	樋管	堂園第2樋管築造工事	国土交通省	大分河川国道事務所
		平成13年 2月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	A型	二層	大野川	低水護岸	矢田護岸補修工事	国土交通省	大分河川国道事務所
		平成9年 3月	PEC平板	0.25型	単層	寄藻川	高水護岸	寄藻川災害復旧工事①	大分県	宇佐土木事務所
		平成10年 2月	PEC平板	0.25型	単層	寄藻川	高水護岸	寄藻川災害復旧工事②	大分県	宇佐土木事務所
		平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	大分道	道路法面	東自動車道吉小野工区	日本道路公団	大分工事事務所
P-38	No25	平成13年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	大分道	道路法面	東自動車道広内工区	日本道路公団	大分工事事務所
		平成9年 3月	ｼﾞｪﾝﾄﾙﾊﾞﾝｸ	1.0型	二層	初田川	低水護岸	初田川改良2工区工事	市町村	大分市役所
		平成10年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	二層	七瀬川	低水護岸	七瀬川河川改修工事	市町村	大分市役所
		平成11年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	山国川	高水護岸	高瀬護岸改修工事	市町村	中津市役所

実施地場所	経過年数		ｾﾒﾝﾄ	施工規模（㎡）	勾配(1:)	流速(m/s)直高(h)	設計強度(N)	連続空隙率(%)	充填材	客土	調査担当
熊本県球磨郡球磨村渡	10年	9ヶ月経過	1	1216	1.5	5	18	20	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県球磨郡多良木町	10年	5ヶ月経過	2-2	240	2	－	18	18	無	無	不二高圧コンクリート㈱
熊本県人吉市願成寺	12年	10ヶ月経過	1	100	－	4	18	18	一部分有	無	調査終了
熊本県人吉市願成寺	12年	10ヶ月経過	1	550	1	4	18	20	有	無	調査終了
熊本県八代市弥次	13年	4ヶ月経過	3	400	－	2	18	18	無	無	調査終了
熊本県球磨郡須恵村石坂	10年	5ヶ月経過	2-1	174	2	4	18	21	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県球磨郡あさぎり町	10年	5ヶ月経過	2-1	538	2.0	4	18	21	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県球磨郡あさぎり町	9年	7ヶ月経過	2-1	330	2.0	4	18	21	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県球磨郡多良木町	8年	5ヶ月経過	2-1	150	2	－	18	20	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県八代郡坂本村	10年	4ヶ月経過	2-2	155	4	－	18	18	無	無	不二高圧コンクリート㈱
熊本県八代市坂本町	5年	5ヶ月経過	－	50	1						不二高圧コンクリート㈱
熊本県人吉市	4年	9ヶ月経過	－	44	1.5						不二高圧コンクリート㈱
熊本県鹿本郡鹿本町	12年	6ヶ月経過	1	220	1.0～2.0	4	18	21	有	1／3（L-Gｸﾞﾘｰﾝ）	調査終了 現況写真掲載
熊本県鹿本郡鹿本町	12年	6ヶ月経過	1	500	1.0～2.0	4	18	21	有	1／3（L-Gｸﾞﾘｰﾝ）	調査終了 現況写真掲載
熊本県玉名市	12年	4ヶ月経過	2-1	50	0.5	4	18	18	有	発生土	調査終了
熊本県熊本市美登里町	14年	0ヶ月経過	2-1	316	2	－	18	21	有	発生土	調査終了
熊本県球磨郡五木村下谷	13年	10ヶ月経過	－	120	0.5	5	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県下益城郡小川町	15年	3ヶ月経過	－	150	0.5	3	18	18	有	発生土	調査終了 現況写真掲載
熊本県菊池市白木	13年	3ヶ月経過	M	404	1.5	7.7	18	20	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	調査終了 現況写真掲載
熊本県鹿本郡菊鹿町竜口	14年	0ヶ月経過	1	249	1.5	4.5	18	21	有	無	不二高圧コンクリート㈱
熊本県鹿本郡菊鹿町竜口	14年	0ヶ月経過	1	160	1.5	4.5	18	21	有	無	不二高圧コンクリート㈱
熊本県山鹿市津留地内	4年	6ヶ月経過	－	540	2	5.9	18	18	無	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県山鹿市津留地内	3年	8ヶ月経過	－	640	2	5.9	18	18	無	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県下益城郡豊野村	12年	9ヶ月経過	1	1632	1	7	18	21	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	調査終了
熊本県上益城郡甲佐町川平	9年	9ヶ月経過	1	344	2	4	18	20	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県天草郡有明町	12年	9ヶ月経過	－	120	0.5	2.6	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県天草郡河浦町	8年	1ヶ月経過	－	168	0.5	－	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県芦北町	6年	10ヶ月経過	2-1	2152	0.5	5	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県芦北町	6年	4ヶ月経過	2-1	112	0.5	5	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県葦北郡芦北町	6年	3ヶ月経過	2-1	37	0.5	5	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県葦北郡芦北町	5年	2ヶ月経過	2-1	215	0.5	5	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県熊本市河内町白浜	8年	7ヶ月経過	2-2	37	0.5	1	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県熊本市河内町白浜	10年	5ヶ月経過	2-2	137.2	0.5	1	18	18	無	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県熊本市河内町白浜	8年	5ヶ月経過	2-2	137	0.5	1	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県阿蘇郡白水町	12年	2ヶ月経過	－	388	0.5	4	18	18	有	発生土	不二高圧コンクリート㈱
熊本県天草郡河浦町	8年	3ヶ月経過	－	12	平	－	18	18	－	無	不二高圧コンクリート㈱
大分県南海部郡直川村	12年	7ヶ月経過	M	412	1.5	3.2	18	22	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	ツルサキヒューム㈱
大分県南海部郡本匠村	12年	4ヶ月経過	1	411	1	5.6	18	22	有	発生土	ツルサキヒューム㈱
大分県南海部郡本匠村	14年	4ヶ月経過	1	97	2	5.2	18	22	有	無	ツルサキヒューム㈱
大分県佐伯市	11年	2ヶ月経過	2-1	132	2	5.3	18	20	有	発生土	調査終了
大分県佐伯市	10年	5ヶ月経過	2-2	98	2	－	18	21	無	発生土	ツルサキヒューム㈱
大分県佐伯市女島	1年	3ヶ月経過	3	5717	2	－	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
大分県佐伯市女島	0年	0ヶ月経過	3	788	2	－	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
大分県大分市奥田	11年	11ヶ月経過	2-2	73	2	3.8	18	20	有	発生土	ツルサキヒューム㈱
大分県大分市堂園	10年	4ヶ月経過	2-2	333	2	3	18	18	無	無	ツルサキヒューム㈱
大分県大野郡大野町矢田	10年	5ヶ月経過	1	65	0.5	3.2	18	18	有	発生土	ツルサキヒューム㈱
大分県宇佐市宇佐神宮側	14年	4ヶ月経過	2-2	224	2	2	18	22	有	無	調査終了
大分県宇佐市宇佐神宮側	13年	5ヶ月経過	2-2	120	2	2	18	22	有	無	調査終了
大分県臼杵市吉小野	10年	5ヶ月経過	－	50	1	2	18	20	有	無	ツルサキヒューム㈱
大分県大分市広内	10年	6ヶ月経過	－	222	1	3.5	18	20	有	種子吹	ツルサキヒューム㈱
大分県大分市吉野	14年	4ヶ月経過	2-2	34	1	－	18	22	有	発生土	ツルサキヒューム㈱
大分県大分市高瀬	13年	5ヶ月経過	2-1	267	1	3	18	22	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	ツルサキヒューム㈱
大分県中津市高瀬	12年	4ヶ月経過	3	46	2	3	18	21	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	ツルサキヒューム㈱

九州P.E.C.実績調査現場一覧 （平成7年度施工～平成22年度施工分 宮崎県）

頁	No.	施工時期	製品名			現場名	構造	工事名	事業主体	
		平成14年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	深年川	高水護岸	大田原樋管改修工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成11年 1月	PEC平板	t＝150	単層	大淀川	小段	大淀川大岩田樋管整備工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-23	No2	平成18年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大淀川	高水護岸	青柳地区高水敷地区掘削護岸工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-23	No2	平成18年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大淀川	高水護岸	大塚南地区高水敷地区掘削護岸工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-23	No2	平成18年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大淀川	高水護岸	大塚北地区高水敷地区掘削護岸工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-23	No2	平成19年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大淀川	高水護岸	鵜の島地区高水敷地区掘削護岸工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-42	No33	平成18年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	三名川	低水護岸	三名川河川災害復旧工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成15年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	小丸川	低水護岸	持田地区外通信管路布設工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成9年 9月	PEC平板	1.0型	単層	大淀川	小段	大淀川谷川護岸根固河川改修工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成19年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大淀川	高水護岸	江川排水機場外溝工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-41	No31	平成19年 9月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	大淀川	低水護岸	瓜生野地区築堤護岸根固工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-42	No32	平成20年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	天神川	高水護岸	天神川排水機場開水路工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-42	No32	平成20年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	天神川	高水護岸	天神川排水機場外構他工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-40	No29	平成20年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大淀川	高水護岸	糸原地区築堤及び樋門新設工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
P-41	No30	平成21年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	QⅠ型	単層	大淀川	低水護岸	赤谷地区特殊堤(R10-1)工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成21年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	QⅠ型	単層	大淀川	低水護岸	赤谷樋門新設及び特殊堤工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成22年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	QⅠ型	単層	大淀川	低水護岸	赤谷地区掘削特殊堤工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成22年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	QⅠ型	単層	大淀川	低水護岸	赤谷地区護岸工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成21年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	QⅠ型	単層	大淀川	低水護岸	鵜木樋門新設及び特殊堤工事	国土交通省	宮崎河川国道事務所
		平成16年 1月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	A型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	古川排水機場新設工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
		平成10年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	大瀬川	高水護岸	大瀬川災害復旧工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No27	平成19年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	五ヶ瀬川	高水護岸	三輪地区漏水防止護岸根固災害復旧工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No26	平成19年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	三輪地区漏水防止護岸根固災害復旧工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No26	平成19年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	下三輪地区(上流・下流)築堤工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No26	平成19年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	下三輪地区(上流・下流)築堤工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No27	平成19年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	五ヶ瀬川	高水護岸	下三輪地区(上流・下流)築堤工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No26	平成20年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	三輪地区築堤工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No27	平成20年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	五ヶ瀬川	高水護岸	三輪地区築堤工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
P-39	No26	平成21年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	三輪地区護岸工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
		平成21年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	二層	五ヶ瀬川	低水護岸	大貫地区上流掘削護岸外工事	国土交通省	延岡河川国道事務所
		平成19年 2月	PEC-20型	A/B型	単層	友内川	河床	五ヶ瀬川水系修繕工事	宮崎県	延岡河川国道事務所
		平成17年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	祝子川	低水護岸	祝子川災害復旧工事	宮崎県	延岡土木事務所
		平成18年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	祝子川	低水護岸	17年度河川災害復旧工事	宮崎県	延岡土木事務所
		平成17年 7月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	L型	二層	行縢川	低水護岸	行縢川河川災害復旧工事	宮崎県	延岡土木事務所
P-40	No28	平成19年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	五十鈴川	低水護岸	五十鈴川災害復旧工事	宮崎県	日向土木事務所
		平成17年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	三ケ瀬川	低水護岸	三ケ瀬川河川災害復旧工事	宮崎県	日向土木事務所
		平成17年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	鬼付女川	低水護岸	H16年度第277号河川災害復旧事業	宮崎県	高鍋土木事務所
		平成17年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	－	高水護岸	西都市自然災害防止河川改良工事	宮崎県	高鍋土木事務所
		平成9年 9月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	下村川	低水護岸	下村川河川改修工事	宮崎県	宮崎土木事務所
		平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	山内川	高水護岸	山内川改修工事	宮崎県	宮崎土木事務所
		平成23年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	山内川	高水護岸	山内川改修工事	宮崎県	宮崎土木事務所
P-43	No35	平成20年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	萩原川	低水護岸	平成19年災河川災害復旧工事 323号萩原川	宮崎県	都城土木事務所
P-43	No34	平成20年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	東岳川	低水護岸	平成20年災河川災害復旧工事 326号東岳川	宮崎県	都城土木事務所
		平成20年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	横市川	低水護岸	平成21年災河川災害復旧工事 321号横市川	宮崎県	都城土木事務所
		平成14年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	広渡川	低水護岸	広域基幹河川改修広渡川	宮崎県	日南土木事務所
		平成14年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	広渡川	低水護岸	広域基幹河川改修広渡川	宮崎県	日南土木事務所
		平成15年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	広渡川	低水護岸	広域基幹河川改修広渡川	宮崎県	日南土木事務所
		平成15年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	広渡川	低水護岸	広渡川下水道関連第71-2-3号	宮崎県	日南土木事務所
		平成19年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	九州Ⅱ型	単層	道路	擁壁	酒谷榎原線榎原工区	宮崎県	日南土木事務所
		平成14年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	千野川	低水護岸	千野川総合河川改修工事	宮崎県	串間土木事務所
		平成15年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	跡江川	低水護岸	準用河川跡江川改修工事(護岸工1工区)	市町村	宮崎市役所
		平成16年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	跡江川	低水護岸	準用河川跡江川改修工事(護岸工2工区)	市町村	宮崎市役所
		平成16年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	跡江川	低水護岸	準用河川跡江川改修工事(護岸工3工区)	市町村	宮崎市役所
		平成13年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	江田川	低水護岸	都市基盤河川江田川改修工事	市町村	宮崎市役所
		平成14年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	江田川	低水護岸	都市基盤河川江田川改修工事	市町村	宮崎市役所
		平成14年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	江田川	低水護岸	都市基盤河川江田川改修工事	市町村	宮崎市役所
		平成11年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	大淀川	低水護岸	水辺ノ楽校	市町村	宮崎市役所
		平成20年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾟﾝｸ	Y型	二層	道路	－	梅北西地区16号線3工区工事	市町村	都城市役所
		平成13年 9月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	二層	池	調整池	宮崎変電所造成工事	民間	九州電力都城支店
P-44	No37	平成18年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	低水護岸	麓地区護岸根固め災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成10年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	川内川	低水護岸	加久藤地区護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成10年 11月	ﾘﾊﾞｰｸﾞﾘｰﾝ	C型	単層	川内川	根固	湯田地区護岸災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成19年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	岡松地区漏水対策外1ヶ所災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-44	No36	平成19年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG	QⅠ型	単層	川内川	低水護岸	原田地区外1ヶ所護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	向江地区下流築堤護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所

実施地場所	経過年数		ｾﾒﾝﾄ	施工規模（㎡）	勾配(1:)	流速(m/s)直高(h)	設計強度(N)	連続空隙率(%)	充填材	客土	調査担当
宮崎県東諸県郡国富町大田原	9年	5ヶ月経過	3	1372	2	3	18	20	有	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県都城市大岩田	12年	6ヶ月経過	3	326	平	－	18	20	無	無	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市	4年	7ヶ月経過	3	2015	2	2.6	18	18	無	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	共和コンクリート工業㈱
宮崎県宮崎市	4年	7ヶ月経過	3	3195	2	2.6	18	18	無	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市	4年	7ヶ月経過	3	2571	2	2.6	18	18	無	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市	4年	5ヶ月経過	3	195	2	2.6	18	18	無	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	インフラテック㈱
宮崎県東諸県郡国富町	5年	4ヶ月経過	－	136	2	－	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県児湯群高鍋町	8年	4ヶ月経過	2-1	181	1.2	－	18	20	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市谷川町	13年	10ヶ月経過	3	337	平	－	18	21	無	無	㈱ヤマウ
宮崎県高岡町大字下倉永	3年	11ヶ月経過	2-2	542	1.5	－	18	18	無	－	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市瓜生野	3年	10ヶ月経過	3	1571	1.8	－	18	18	無	－	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市大字富吉	3年	4ヶ月経過	2-2	812	2	－	18	18	無	－	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市大字富吉	2年	8ヶ月経過	2-2	902	2	－	18	18	無	－	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市糸原	2年	9ヶ月経過	3	3002	3	－	18	18	無	－	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市高岡町	2年	6ヶ月経過	2-2	104	1	－	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市高岡町	2年	4ヶ月経過	2-2	128	1.5	－	18	18	無	発生土	共和コンクリート工業㈱
宮崎県宮崎市高岡町赤谷	1年	4ヶ月経過	2-2	46	2		18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市高岡町赤谷	0年	0ヶ月経過	2-2	632	2	－	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市高岡町	2年	2ヶ月経過	2-2	2916	1.5		18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県延岡市古川町	7年	6ヶ月経過	－	72	0.5	3	－	－	－	－	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市	12年	11ヶ月経過	3	3000	2	－	18	20	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	4年	5ヶ月経過	3	1158	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	4年	5ヶ月経過	3	5642	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	3年	11ヶ月経過	3	158.5	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	3年	11ヶ月経過	3	2299	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	3年	11ヶ月経過	3	6251.5	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	3年	2ヶ月経過	3	654	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	3年	2ヶ月経過	3	560	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市三輪	2年	6ヶ月経過	3	25	2	4.2	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県延岡市大貫町	2年	5ヶ月経過	3	831	2	4.2	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県延岡市無鹿町地内	4年	5ヶ月経過	3	789	平	－	18	18	無	無	九州P.E.C.協会事務局
宮崎県延岡市	6年	1ヶ月経過	2-2	399		5.6	18	18	無	無	インフラテック㈱
宮崎県延岡市	5年	1ヶ月経過	2-2	237	1.5		18	18	無	無	インフラテック㈱
宮崎県延岡市	6年	0ヶ月経過	2-1	187	0.5		18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県東臼杵郡門川町川内	4年	6ヶ月経過	2-1	1199	2		18	18	無	無	㈱ヤマウ
宮崎県門川町	6年	6ヶ月経過	－	230	1.1～1.2		18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県児湯郡新富町	6年	4ヶ月経過	－	94	0.5		18	18	有	発生土	インフラテック㈱
宮崎県西都市	6年	4ヶ月経過	－	56	2		18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎郡佐土原町	13年	10ヶ月経過	2-2	730	2	5	18	21	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市	1年	6ヶ月経過		532	2	－	18	18	無	無	共和コンクリート工業㈱
宮崎県宮崎市	0年	0ヶ月経過		184	2	－	18	18	無	無	共和コンクリート工業㈱
宮崎県都城市	3年	5ヶ月経過	2-2	145	1.5	3.9	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県都城市	3年	5ヶ月経過	2-2	406	1.0～1.5	5	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県都城市	3年	5ヶ月経過	2-2	287	1	4.4	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県日南市平山	8年	9ヶ月経過	3	204	2	－	18	20	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県日南市平山	8年	8ヶ月経過	3	37.5	2	－	18	20	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県日南市平山	8年	6ヶ月経過	3	180	2	－	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
宮崎県日南市平山	8年	5ヶ月経過	3	418.5	2	－	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
宮崎県南那珂郡南郷町榎原	4年	5ヶ月経過	－	715	2	4.5	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県串間市千野	9年	4ヶ月経過	2-2	439	2	－	18	21	有	無	インフラテック㈱
宮崎県宮崎市有田	8年	5ヶ月経過	3	49.75	2	2	18	20	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市有田	7年	4ヶ月経過	3	549	2	2	18	20	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市有田	7年	5ヶ月経過	3	163	2	2	18	20	無	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県宮崎市阿波岐原	10年	4ヶ月経過	3	1364.6	2	3	18	20	有	発生土	調査終了
宮崎県宮崎市阿波岐原	9年	4ヶ月経過	3	317.5	2	3	18	20	無	発生土	調査終了
宮崎県宮崎市阿波岐原	8年	7ヶ月経過	3	448	2	3	18	20	無	発生土	調査終了
宮崎県宮崎市下北方	12年	2ヶ月経過	3	138	2	3	18	20	有	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県都城市	3年	4ヶ月経過		13	0.5	0.9	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県北諸県郡高城町四家字雀ヶ野	9年	10ヶ月経過	－	1054	3	－	18	20	有	発生土	㈱ヤマウ
宮崎県えびの市	5年	5ヶ月経過	2-1	431	2	6.8	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県えびの市加久藤	13年	1ヶ月経過	2-1	675	2	4.5	18	22	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	調査終了
宮崎県えびの市加久藤	12年	8ヶ月経過	2-1	484	平	－	18	22	無	発生土	調査終了 現況写真掲載
宮崎県えびの市岡松	4年	3ヶ月経過	2-1	878	2	6.8	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
宮崎県えびの市原田	3年	8ヶ月経過	1	126	2	6.4	18	18	無	発生土	共和コンクリート工業㈱
宮崎県えびの市向江	0年	0ヶ月経過	1	683	2	－	18	18	無	発生土	インフラテック㈱

九州P.E.C.実績調査現場一覧 （平成7年度施工～平成22年度施工分 鹿児島県・沖縄県）

頁	No.	施工時期	製品名			現場名	構造	工事名	事業主体	
P-21	No1	平成9年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	二層	川内川	低水護岸	中津川地区護岸根固災害復旧工事①	国土交通省	川内川河川事務所
P-21	No1	平成11年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	川内川	低水護岸	中津川地区護岸根固災害復旧工事②	国土交通省	川内川河川事務所
		平成11年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	二・単層	川内川	高水護岸	湯之尾捷水路閉め切り工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成13年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	二・単層	川内川	高水護岸	湯之尾地区築堤護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成10年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	川内川	干潮区間	久見崎護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成11年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	川内川	低水護岸	稲葉崎地区護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成8年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	川内川	低水護岸	清水地区護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成9年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	二層	川内川	低水護岸	下目護岸災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成11年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	二層	川内川	低水護岸	下目護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成11年 2月	ｼﾞｪﾝﾄﾙﾊﾞﾝｸ	1.0型	二層	川内川	低水護岸	般若寺地区護岸根固災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成15年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	隈之城川	低水護岸	統合河川整備環境（隈之城川）	国土交通省	川内川河川事務所
		平成11年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	川内川	中水護岸	湯之尾捷水路閉め切り工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成13年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	川内川	小段	宮之城地区屋地護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成15年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	川内川	低水護岸	川西地区護岸補修工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成16年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	低水護岸	西の原樋門外2件改善工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成14年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	川内川	低水護岸	湯之元地区上流・中流・下流築堤工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成15年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	川内川	低水護岸	川内川河川改良工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成13年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	A型	二層	川内川	高水護岸	宮之城地区屋地護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-46	No40	平成19年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	羽月川	高水護岸	下手地区上流漏水対策災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成19年 5月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	羽月川	高水護岸	馬場地区漏水対策災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成19年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	羽月川	高水護岸	下手地区漏水対策災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成19年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	城山地区外2ヶ所護岸災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-45	No39	平成19年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	湯田地区緊急災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成19年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	瀬口地区掘削護岸関連工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成19年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	中郷地区掘削護岸関連工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成20年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	瀬口地区上流掘削及び護岸関連工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成21年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	瀬口地区上流護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成21年 12月	肩止ﾌﾞﾛｯｸ		単層	川内川	高水護岸	瀬口地区上流護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成21年 12月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	瀬口地区下流護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成21年 12月	肩止ﾌﾞﾛｯｸ		単層	川内川	高水護岸	瀬口地区下流護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	川内川管内保全工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成22年 1月	肩止ﾌﾞﾛｯｸ		単層	川内川	高水護岸	川内川管内保全工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-25	No3	平成22年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	中郷地区護岸他工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成20年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	四反畑地区2ヶ所護岸災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成20年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	本城地区護岸災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	本城地区護岸災害復旧工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成20年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	ＱⅠ型	単層	川内川	低水護岸	永山地区右岸下流掘削工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	ＱⅠ型	単層	川内川	低水護岸	川西地区上流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	川西地区上流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	PEC平板	1.0型	単層	川内川	小段	川西地区上流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	ＱⅠ型	単層	川内川	低水護岸	川西地区中流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	川西地区中流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 1月	PEC平板	1.0型	単層	川内川	小段	川西地区中流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 6月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	永山地区右岸下流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 6月	PEC平板	1.0型	単層	川内川	小段	永山地区右岸下流掘削護岸工事	国土交通省	川内川河川事務所
P-45	No38	平成22年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	ＱⅠ型	単層	川内川	低水護岸	久住地区築堤工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 9月	ﾃﾄﾗｯｸPG	ＱⅠ型	単層	川内川	低水護岸	天降川東通線道路改良工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成22年 9月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	川内川	高水護岸	天降川東通線道路改良工事	国土交通省	川内川河川事務所
		平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	肝属川	低水護岸	西祓川地区災害復旧工事	国土交通省	大隅河川国道事務所
		平成11年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	二層	姶良川・高良川	低水護岸	中福良・新富地区護岸根固災害復旧工事	国土交通省	大隅河川国道事務所
		平成17年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	姶良川	低水護岸	姶良川車田地区河道整備	国土交通省	大隈河川国道事務所
		平成17年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	姶良川	低水護岸	姶良川車田地区河道整備	国土交通省	大隈河川国道事務所
		平成23年 2月	PEC平板	1.0型	単層	西之谷ダム	低水護岸	貯水地内掘削工事	鹿児島県	鹿児島地域振興局
		平成17年 11月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	姶良川	低水護岸	姶良川上名地区築堤護岸災害復旧工事	鹿児島県	鹿屋土木事務所
		平成13年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	田原川	低水護岸	田原川河川災害復旧工事	鹿児島県	大隅土木事務所
		平成13年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	菱田川	低水護岸	菱田川河川災害復旧工事	鹿児島県	大隅土木事務所
		平成13年 8月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅱ型	単層	菱田川	低水護岸	菱田川河川災害復旧工事	鹿児島県	大隅土木事務所
		平成13年 4月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	菱田川	低水護岸	菱田川河川災害復旧工事	鹿児島県	大隅土木事務所
		平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	大橋川	低水護岸	大橋川改修工事・樋管工事	鹿児島県	出水土木事務所
		平成14年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	大橋川	低水護岸	総合河川整備（波留工区）大橋川	鹿児島県	出水土木事務所
		平成15年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	大橋川	低水護岸	統合河川整備環境（波留工区）	鹿児島県	出水土木事務所
		平成16年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	大橋川	低水護岸	統合河川整備（波留地区）大橋川	鹿児島県	出水土木事務所
		平成12年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅰ型	単層	針持川	高水護岸	針持川河川災害復旧工事	鹿児島県	大口土木事務所
		平成16年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	－	低水護岸	平成15年度農村総合整備事業	鹿児島県	沖永良部事務所
		平成15年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	－	低水護岸	畑地帯総合整備事業第二仁嶺	鹿児島県	沖永良部事務所
		平成15年 10月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	－	低水護岸	畑地帯総合整備事業	鹿児島県	沖永良部事務所
		平成17年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	－	低水護岸	畑地帯総合整備事業	鹿児島県	沖永良部事務所
		平成19年 1月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大浦川	低水護岸	河川災害復旧工事	鹿児島県	熊毛支庁土木課
		平成23年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	大浦川	低水護岸	22年災河川災害復旧工事	鹿児島県	熊毛支庁土木課
		平成13年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ-120	単層	江良川	低水護岸	江良橋架け替え工事	市町村	出水市役所
		平成11年 3月	ｽﾃｨｰﾌﾟﾊﾞﾝｸ	C型	二層	道路	擁壁	下甑村立西山小学校擁壁工事	市町村	下甑村役場
		平成17年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	東屋部川	低水護岸	東屋部川河川改良工事	市町村	名護市役所
		平成19年 2月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	東屋部川	低水護岸	東屋部川	市町村	名護市役所
		平成22年 3月	ﾃﾄﾗｯｸPG	Ⅲ型	単層	東屋部川	低水護岸	東屋部川	市町村	名護市役所

実施地場所	経過年数		ｾﾒﾝﾄ	施工規模（㎡）	勾配(1:)	流速(m/s)直高(h)	設計強度(N)	連続空隙率(%)	充填材	客土	調査担当
鹿児島県姶良郡吉松町中津川	14年	1ヶ月経過	2-1	686	2	4	18	21	有	発生土	調査終了 現況写真掲載
鹿児島県姶良郡吉松町中津川	12年	4ヶ月経過	2-1	1881	2	4	18	22	有	発生土	調査終了 現況写真掲載
鹿児島県伊佐郡菱刈町湯之尾	12年	1ヶ月経過	2-1	6340	2	4	18	22	有	発生土	調査終了
鹿児島県伊佐郡菱刈町湯之尾	10年	4ヶ月経過	2-1	1294	2	3	18	22	有	発生土	調査終了
鹿児島県川内市久美崎	13年	4ヶ月経過	3	320	2	2.3	18	22	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡栗野町稲葉崎	12年	4ヶ月経過	2-1	665	2	3.7	18	22	有	発生土	調査終了 現況写真掲載
鹿児島県川内市清水町	15年	1ヶ月経過	3	350	2	3.8	18	21	無	発生土	調査終了
鹿児島県伊佐郡菱刈町下目	14年	1ヶ月経過	2-1	1270	2	4.2	18	21	有	発生土	調査終了
鹿児島県伊佐郡菱刈町下目	12年	6ヶ月経過	2-1	1527	2	4.2	18	22	有	発生土	調査終了
鹿児島県姶良郡吉松町般若寺	12年	5ヶ月経過	2-2	180	1	3	18	18	無	発生土	調査終了
鹿児島県川内市	8年	6ヶ月経過	2-1	208	2	－	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県伊佐郡菱刈町湯之尾	12年	1ヶ月経過	2-1	1728	2	4	18	22	有	発生土	調査終了
鹿児島県薩摩郡宮之城町虎居	10年	4ヶ月経過	2-1	119	平	4	18	20	有	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡吉松町川西	8年	6ヶ月経過	2-2	15	2	－	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡吉松町	7年	4ヶ月経過	－	132	－	－	－	－	－	－	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡菱刈町湯之尾	9年	2ヶ月経過	2-1	4353.5	3.2	4.3	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡菱刈町	8年	2ヶ月経過	－	30	2	－	－	－	－	－	インフラテック㈱
鹿児島県薩摩郡宮之城町虎居	10年	4ヶ月経過	2-1	17	0.5	3.3	18	18	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県菱刈町下手	4年	3ヶ月経過	2-2	1735	2	2.5	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県大口市馬場	4年	2ヶ月経過	2-2	670	2	2.5	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県菱刈町下手	4年	1ヶ月経過	2-2	1741	2	2.5	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県薩摩川内市城山	3年	9ヶ月経過	2-2	162	2	4	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県さつま町湯田	3年	7ヶ月経過	2-2	272	2	－	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県薩摩川内市中郷町	3年	7ヶ月経過	3	7301	3	3.9	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
鹿児島県薩摩川内市中郷町	3年	7ヶ月経過	3	6817	3	3.9	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県薩摩川内市中郷町	3年	6ヶ月経過	3	1626	3	3.9	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県薩摩川内市中郷町	1年	7ヶ月経過	3	1073	3	3.9	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
鹿児島県薩摩川内市中郷町	1年	7ヶ月経過	3	211	3	3.9	18	18	無		㈱ヤマウ
鹿児島県薩摩川内市中郷町	1年	7ヶ月経過	3	2211	3	3.9	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県薩摩川内市中郷町	1年	7ヶ月経過	3	499	3	3.9	18	18	無		インフラテック㈱
鹿児島県薩摩川内市中郷町	1年	6ヶ月経過	3	2175	3	3.9	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
鹿児島県薩摩川内市中郷町	1年	6ヶ月経過	3	495	3	3.9	18	18	無		㈱ヤマウ
鹿児島県薩摩川内市中郷町	0年	0ヶ月経過	3	363	3	3.9	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県菱刈町荒田	3年	6ヶ月経過	2-2	177	2	－	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県湧水町本城	3年	5ヶ月経過	2-2	225	1.5	4	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県湧水町本城	1年	6ヶ月経過	2-2	199	1.5	4	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	3年	1ヶ月経過	2-1	374	2	2.4	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	1年	6ヶ月経過	2-1	400	2	2.4	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	1年	6ヶ月経過	2-1	3553	2	2.4	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	1年	6ヶ月経過	2-1	1923	平	2.4	18	18	無		インフラテック㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	1年	6ヶ月経過	2-1	315	2	2.4	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	1年	6ヶ月経過	2-1	4451	2	2.4	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	1年	6ヶ月経過	2-1	1819	平	2.4	18	18	無	発生土	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	0年	0ヶ月経過	2-1	3425	2	2.4	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
鹿児島県姶良郡湧水町永山地区川西地先	0年	0ヶ月経過	2-1	1812	平	2.4	18	18	無	発生土	㈱ヤマウ
鹿児島県薩摩川内市久住	1年	5ヶ月経過	3	982	1		18	18	無		インフラテック㈱
鹿児島県	0年	0ヶ月経過		80	1.5	－	18	18	無		㈱ヤマウ
鹿児島県	0年	0ヶ月経過		60	2	－	18	18	無		㈱ヤマウ
鹿児島県肝属郡鹿屋市西祓川町	10年	5ヶ月経過	2-2	392	1	6	18	20	無	発生土	調査終了
鹿児島県肝属郡吾平町・高山町	12年	4ヶ月経過	2-1	700	2	4	18	22	有	発生土	調査終了
鹿児島県吾平町	6年	5ヶ月経過	2-2	117	1.5		18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県吾平町	6年	4ヶ月経過	2-2	244	1.5		18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県鹿児島市西別府西之谷	0年	0ヶ月経過	－	410	2	－	18	18	無		鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県肝属郡吾平町	5年	8ヶ月経過	2-2	435	2	1.7	18	18	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県曽於郡大崎町平良	10年	4ヶ月経過	2-1	64	1	8.5	18	20	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県曽於郡大崎町菱田	10年	4ヶ月経過	2-1	97.4	1	8.5	18	20	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県曽於郡大崎町菱田	9年	11ヶ月経過	2-1	985	1.0	8.5	18	20	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県曽於郡大崎町菱田	10年	3ヶ月経過	2-1	219	1.0	8.5	18	20	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県阿久根市潟	10年	5ヶ月経過	3	325	2	3	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県阿久根市波留	9年	5ヶ月経過	2-1	884	2	3	18	20	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県阿久根市波留	8年	6ヶ月経過	2-1	691	2	3	18	20	有・無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県阿久根市波留	7年	5ヶ月経過	2-1	122	2	3	18	20	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県大口市針持	11年	6ヶ月経過	2-1	97	1	1.7	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県大島郡和泊町	7年	4ヶ月経過	－	74	1.5	－	－	－	－	－	インフラテック㈱
鹿児島県大島郡和泊町	8年	4ヶ月経過	－	100	2	－	18	20	有	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県大島郡和泊町	7年	9ヶ月経過	－	484	2	－	－	－	－	－	インフラテック㈱
鹿児島県大島郡和泊町	6年	4ヶ月経過	－	264	1.5	－	18	18	無	発生土	インフラテック㈱
鹿児島県熊毛郡中種子町	4年	6ヶ月経過	－	42	2	－	18	18	無	無	鹿児島共和コンクリート工業㈱
鹿児島県熊毛郡中種子町	0年	0ヶ月経過	－	78	2	－	18	18	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県出水市美原町	10年	5ヶ月経過	2-1	68	2	3	18	18	無	無	インフラテック㈱
鹿児島県薩摩郡下甑村	12年	4ヶ月経過	－	351	0.5	－	18	18	有	無	インフラテック㈱
沖縄県名護市	6年	4ヶ月経過		256	2	－	18	18	無	発生土	㈱カイコン
沖縄県名護市	4年	5ヶ月経過	－	1650	1.5	－	18	18	無	無	㈱カイコン
沖縄県名護市	1年	4ヶ月経過									㈱カイコン

No,1	PEC製品名	テトラックPG　Ⅱ型

低水護岸	川内川

工　事　名	中津川地区護岸根固災害復旧工事
事 業 主 体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	鹿児島県姶良郡吉松町中津川

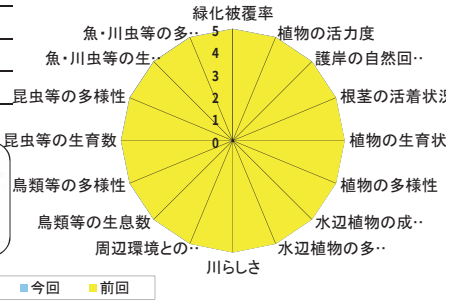
施 工 時 期	平成9年	6月
調　査　日	平成21年	7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-1	
施 工 面 積	2,567㎡	
勾　　配	1:2.0	

構造条件・調査

設計条件等	設計流速	4.0m/s	連続空隙率	21.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	有
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

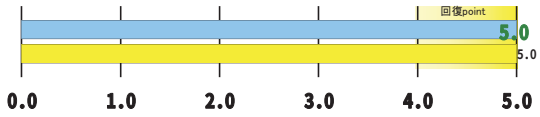
中津川地区　第7回調査　平均生態回復度



製品構造調査

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　5.0point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	12年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等
オオイヌタデ・ヨモギ シバ・ヤブタデ・アザミ イヌビエ・トダシバ	オギ・ヤナギ・ツルヨシ	サギ・スズメ	コオロギ・バッタ・チョウ カミキリムシ	フナ・ハヤ・オイカワ・カマツカ ドンコ・カワニナ

施　工　状　況

施 工 直 後

施 工 後　2ヶ月

施 工 後　12年　1ヶ月

施 工 後　12月　1ヶ月

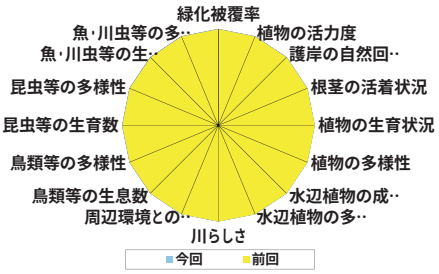
特　　徴

護岸前面の小段部分に湿地帯を形成しヨシやオギ等在来植物の群生を誘導しようと施工した現場。
現地発生土による客土を施し自然に任せた生態系回復を行ったところ、植物の遷移が予想以上に早かった。
また、土砂の堆積量が豊富であり現在ではブロックのほとんどが土砂に埋まっている。
ポーラス部分への根の活着も良好で周辺の景観とも非常に良く馴染んでいる。水制工周辺は小魚の憩いの場となっている。

規格名	テトラックPG　Ⅱ型　二層
工　事　名	中津川地区護岸根固災害復旧工事①
実施地場所	鹿児島県姶良郡吉松町中津川

施工時期	平成9年　6月
施工面積	686㎡
勾　　配	1:2.0

第6回調査　12年　1ヶ月経過時



施工後　12年　1ヶ月

施工後　12年　1ヶ月

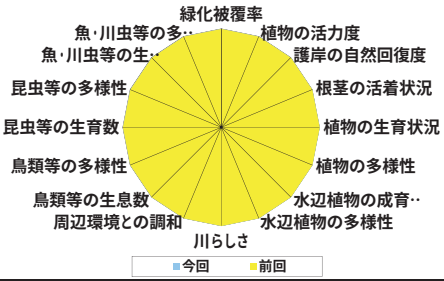
特　　徴

ブロック全体を覆う程に土が堆積しており、完全な自然河岸に回復している。

規格名	テトラックPG　Ⅱ型　単層
工　事　名	中津川地区護岸根固災害復旧工事②
実施地場所	鹿児島県姶良郡吉松町中津川

施工時期	平成11年　3月
施工面積	1,881㎡
勾　　配	1:2.0

第5回調査　10年　4ヶ月経過時



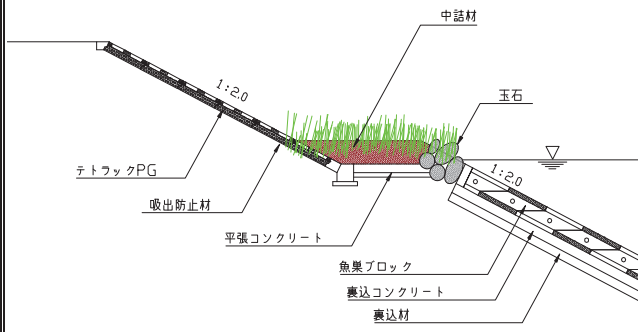
施工後　10年　4ヶ月

施工後　10年　4ヶ月

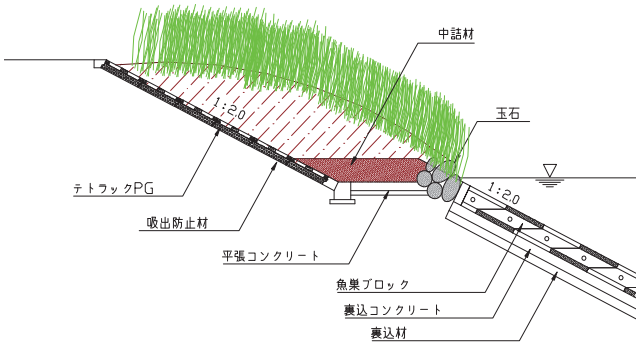
特　　徴

ブロック全体を覆う程に土が堆積しており、完全な自然河岸に回復している。

横　断　図



施工後 1 年（図-1）



現　況（図-2）

考　　察

小段箇所の自然石･覆土については、洪水時に流出するのではとの懸念もあったが数回の出水を繰り返しても施工後の状態を維持していた。また、出水時に流れてきた植物やその種子が図-1の様に小段部分で生育し、当初の予想以上に水際を覆い良好な景観を創出した。さらに、小段部分の植物が中水護岸に施工したテトラックＰＧに根付き、護岸全体を植物で覆い周辺環境と調和していった。出水時の土砂堆積を繰り返し現在は図-2の様にテトラックＰＧ全面を覆う程堆積しており、完全な自然河岸に復元していると言える。

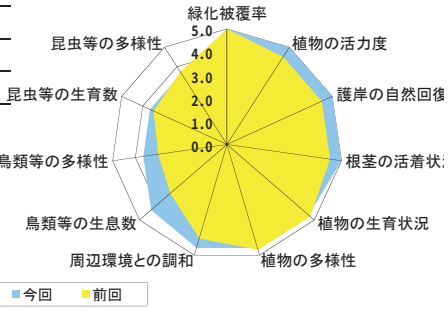
No,2	PEC製品名	テトラックPG　Ⅲ型

工　事　名	大淀川下流地区激甚災害復旧工事
事 業 主 体	国土交通省　宮崎河川国道事務所
実施地場所	宮崎県宮崎市大塚町

施 工 時 期	平成18年	12月
調　査　日	平成23年	7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3	
施 工 面 積	7,976㎡	
勾　　配	1:2.0	

高水護岸	大淀川

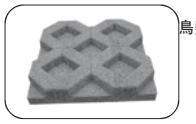
第4回調査　4年　7ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	2.5m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	発生土
	使用砕石	6号	客土材	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	ブロック背面	土羽(透水)

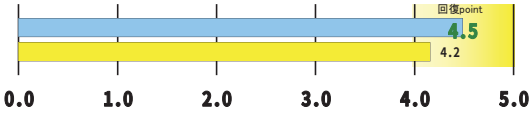
製品単体



製品構造調査

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　4.5point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（早期発現期待型）		
緑化状況	2年経過中 ／1年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等
ノシバ・タンポポ・ススキ クローバー・ヒメシバ		カラス・スズメ・ハト	バッタ・クモ・アリ コオロギ・チョウ・ダンゴムシ	

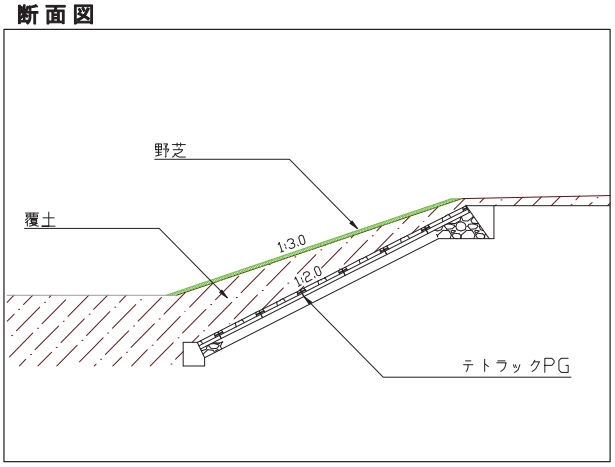
施　工　状　況

施工中

施工後　1年

施工後　4年　7ヶ月

断面図



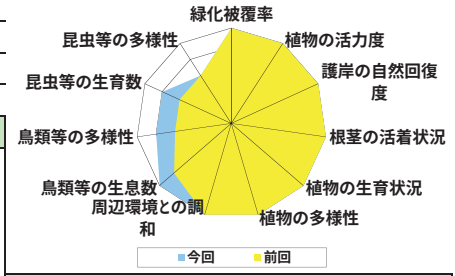
特　　徴

宮崎市内の中心部を流れる場所を施工。
高水護岸を2割勾配で敷設し、覆土を3割勾配になる様に施し野芝を張付けた（断面図参照）。
河川敷には遊技場等があり市民の憩いの場となっている。

規格名	テトラックPG　III型　単層
工　事　名	青柳地区高水敷地区掘削護岸工事
実施地場所	宮崎県宮崎市大塚町

施工時期	平成18年　12月
施工面積	2,015㎡
勾　　配	1：2.0

第4回調査　4年　7ヶ月経過時



全　　景

近　　写

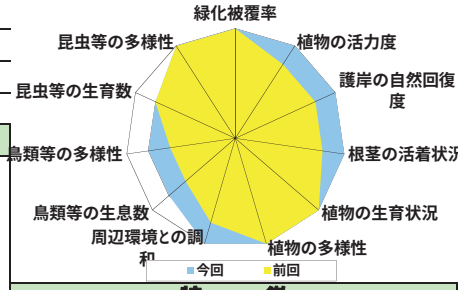
特　　徴

覆土を施しているので、順調に植生が回復している。

規格名	テトラックPG　III型　単層
工　事　名	大塚南地区高水敷地区掘削護岸工事
実施地場所	宮崎県宮崎市大塚町

施工時期	平成18年　12月
施工面積	3,195㎡
勾　　配	1：2.0

第4回調査　4年　7ヶ月経過時



全　　景

近　　写

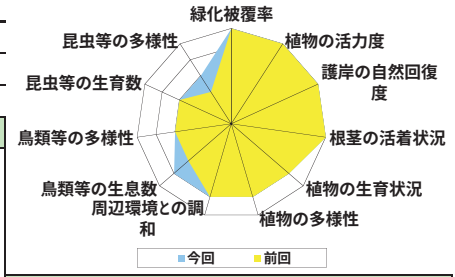
特　　徴

覆土を施しているので、順調に植生が回復している。

規格名	テトラックPG　III型　単層
工　事　名	大塚北地区高水敷地区掘削護岸工事
実施地場所	宮崎県宮崎市大塚町

施工時期	平成18年　12月
施工面積	2,571㎡
勾　　配	1：2.0

第4回調査　4年　7ヶ月経過時



全　　景

近　　写

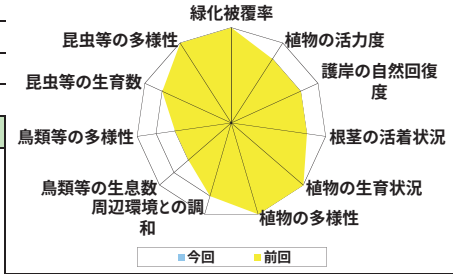
特　　徴

覆土を施した場所は順調に生態が回復している。橋梁周辺は水分の供給が悪いので覆土せずにL-Gグリーンを使用している。徐々にではあるが回復に向かっている。

規格名	テトラックPG　III型　単層
工　事　名	鵜の島地区高水敷地区掘削護岸工事
実施地場所	宮崎県宮崎市大塚町

施工時期	平成19年　2月
施工面積	195㎡
勾　　配	1：2.0

第4回調査　4年　4ヶ月経過時



全　　景

近　　写

特　　徴

覆土を施しているので、順調に植生が回復している。

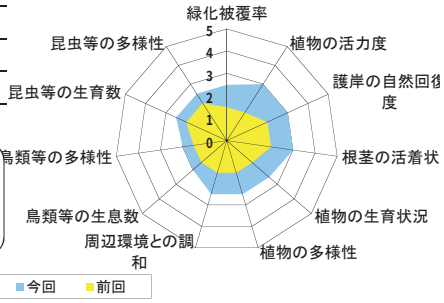
No,3	PEC製品名	テトラックPG　Ⅲ型

工　事　名	瀬口・中郷地区掘削及び護岸関連
事 業 主 体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	鹿児島県薩摩川内市中郷町地内

施 工 時 期	平成19年	12月
調　査　日	平成23年	7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3	
施 工 面 積	21,566㎡	
勾　　配	1:3.0	

高水護岸	川内川

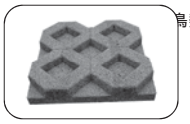
第3回調査　3年　7ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	4.2m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

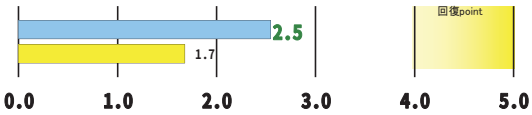
製品単体



製品構造調査

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	有
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　2.5point　（継続調査）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）		
緑化状況	3年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給　良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等
セイタカアワダチソウ センダングサ・エノコログサ オオイヌタデ・シバ等		スズメ・カラス	チョウ・バッタ・コオロギ アリ・クモ	

施　工　状　況

施 工 直 後

施 工 後　1年　7ヶ月

施 工 後　2年　7ヶ月

施 工 後　3年　7ヶ月

特　　徴

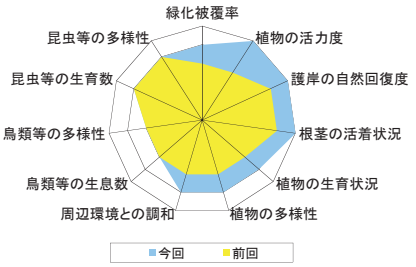
勾配は1:3.0と緩勾配であり、客土材に現場発生土を施した現場である。
工事完了後に大雨の影響で客土が一部流出したが順調に植物が生育している。

規格名　テトラックPG　Ⅲ型　単層

工　事　名	瀬口・中郷地区掘削護岸関連工事
実施地場所	鹿児島県薩摩川内市中郷町地内

施工時期	平成19年　12月
施工面積	19,028㎡
勾　　配	1:3.0

第3回調査　3年　7ヶ月経過時



施工後　3年　7ヶ月

施工後　3年　7ヶ月

特　徴

現場発生土を客土材として施しているので順調に在来郷土種が回復している。空隙内部にも根が侵入しているのが確認でき、強固な護岸になっている。

規格名　テトラックPG　Ⅲ型　単層

工　事　名	川内川管内保全工事
実施地場所	鹿児島県薩摩川内市中郷町地内

施工時期	平成22年　1月
施工面積	2,538㎡
勾　　配	1:3.0

第1回調査　0年　6ヶ月経過時

施工後　0年　6ヶ月

施工後　0年　6ヶ月

特　徴

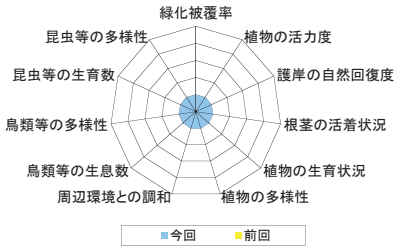
施工して間もない時期での調査で植物の回復は進んでいないが、現場発生土を客土材として施しているので早期に回復すると思われる。

規格名　肩止ブロック　単層

工　事　名	川内川管内保全工事
実施地場所	鹿児島県薩摩川内市中郷町地内

施工時期	平成22年　1月
施工延長	1,205m
勾　　配	1:3.0

第1回調査　0年　6ヶ月経過時



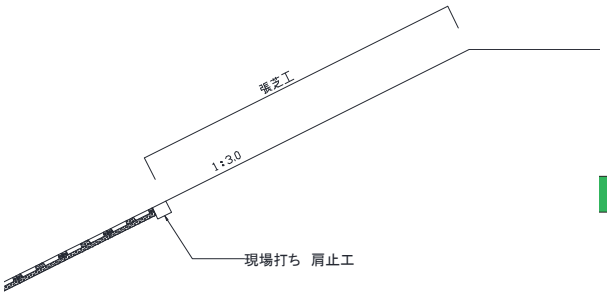
施工後　0年　6ヶ月

施工後　0年　6ヶ月

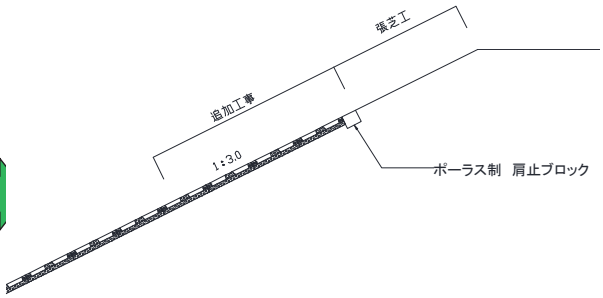
特　徴

肩止工をポーラスコンクリート製品にて施工した現場である。肩止工で水分の供給が遮断されないので、護岸の早期的な植生回復が見込める。

横　断　図



H19年度（ 図-1 ）



H22年度（ 図-2 ）

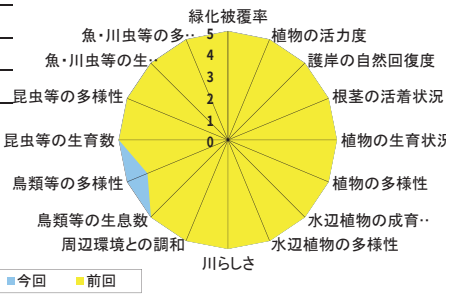
No,4	PEC製品名	テトラックPG　Ⅰ型

工　事　名	石原川掘削築堤及び護岸工事
事 業 主 体	国土交通省　武雄河川事務所
実施地場所	佐賀県多久市牟田辺

施 工 時 期	平成7年	10月
調　査　日	平成21年	7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1	
施 工 面 積	1,039㎡	
勾　　配	1:2.0	

低水護岸	石原川

第6回調査　13年　9ヶ月経過時



構造条件・調査

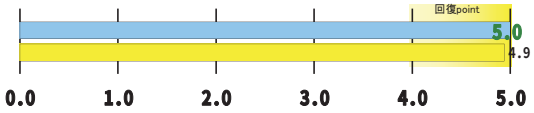
設計条件等	設計流速	4.6m/s	連続空隙率	23.0%	吸出し防止材	一部有り
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	5号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

製品構造調査

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　5.0point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）		
緑化状況	13年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等
クローバー・オオイヌタデ センニチソウ・クズ・スイバ セイタカアワダチソウ・アザミ等	ミゾソバ・ヨシ	カラス・サギ・スズメ	ダンゴムシ・ミミズ・バッタ テントウムシ・コオロギ・ハチ カメムシ等	フナ・コイ・ドジョウ・ハヤ カエル

施　工　状　況

施工中

施工後　1年　9ヶ月

施工後　10年　9ヶ月

施工後　13年　9ヶ月

特　　徴

テトラックPGの最初の実績現場で、現在はブロックが完全に隠れる程に生態系が回復している。
国土交通省　武雄河川事務所の調査により、施工後5年経過時に植物47種・昆虫168種が確認されている。
周辺の他製品と比較しても、セイタカアワダチソウ等の帰化植物は生育が抑制されている。

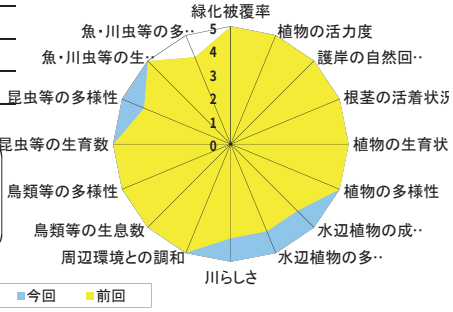
No,5	PEC製品名	テトラックPG　Ⅰ型

低水護岸	球磨川

工　事　名	球磨川渡地区護岸災害復旧工事
事 業 主 体	国土交通省　八代河川国道事務所
実施地場所	熊本県球磨郡球磨村渡

施工時期	平成12年	10月
調査日	平成22年	5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1	
施工面積	1,216㎡	
勾配	1:1.5	

第5回調査　9年　7ヶ月経過時



構造条件・調査

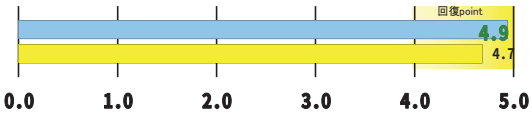
設計条件等	設計流速	5.0m/s	連続空隙率	20.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	有
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

製品構造調査

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	有
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　4.9point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況		／3年目標	護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等
クローバー・クサヨシ・ヨモギ ヒメシバ・チョウセンアサガオ	クサヨシ	サギ・アヒル	トンボ・チョウ・マメムシ バッタ	アユ・ハエ・ウグイ

施　工　状　況

施工直後

施工後　9年　7ヶ月

施工後　9年　7ヶ月

施工後　9年　7ヶ月

特　　徴

天端部からの水分遮断を避ける為にポーラスコンクリート製の天端ブロックを使用した現場である。
球磨川の急流部にあたり低水部では客土の吸出しを受けたが、土砂の堆積により植生が回復している。
天端部で水分供給を遮断しなかった事が護岸の植生回復に大きな影響をもたらしている。

No,6　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

工事名	御笠川激甚災害特別緊急工事
事業主体	福岡県　那珂土木事務所
実施地場所	福岡県福岡市博多区・大野城市

施工時期	平成17年　12月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-1
施工面積	993㎡
勾配	1:2.0

高水・低水護岸	御笠川

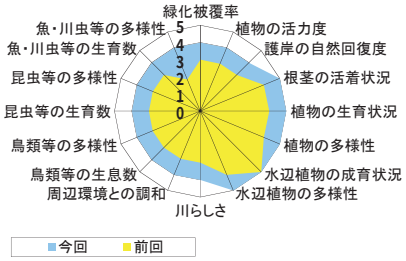
第4回調査　5年　7ヶ月経過時

構造条件・調査

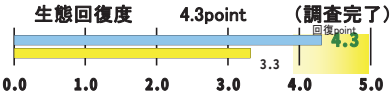
設計条件等	設計流速	5.0m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体



生態回復度　4.3point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	4年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	不良

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ メヒシバ・ススキ クサヨシ	ススキ・ヨシ・ミゾソバ ウシノシッペイ・クサヨシ	スズメ・カラス	バッタ・クモ アリ・トンボ	稚魚	低水護岸は堆積した土砂から植物が繁茂しており、昆虫等も生息していて順調に生態系が回復している。高水護岸は水分供給が厳しいが徐々に回復している。

施工直後　施工後　5年　7ヶ月　施工後　5年　7ヶ月

No,7　PEC製品名　テトラックPG　九州Ⅱ型

工事名	郷土の水辺整備工事
事業主体	福岡県　飯塚土木事務所
実施地場所	福岡県飯塚市久保白地内

施工時期	平成19年　2月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	99㎡
勾配	1:2.0

低水護岸	内住川

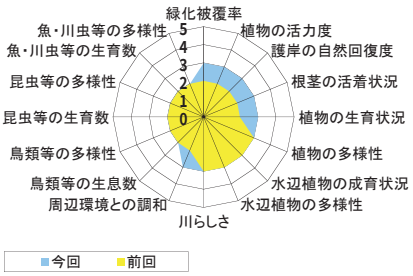
第3回調査　4年　5ヶ月経過時

構造条件・調査

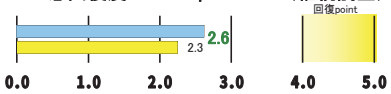
設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体



生態回復度　2.6point　（継続調査）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	不良

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ ヒメシバ	ススキ・ヨシ ウシノシッペイ	スズメ・カラス	バッタ・アリ	稚魚	背面からの水分供給が厳しい現場だが、水際から徐々に繁殖しているので護岸全体への植生回復が期待できる。

施工直後　施工後　4年　5ヶ月　施工後　4年　5ヶ月

低水護岸	佐田川	No,8

PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

施工時期	平成21年　5月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	
勾配	1:1.5

工事名	白鳥地区護岸災害復旧工事
事業主体	国土交通省　筑後川河川事務所
実施地場所	福岡県朝倉市

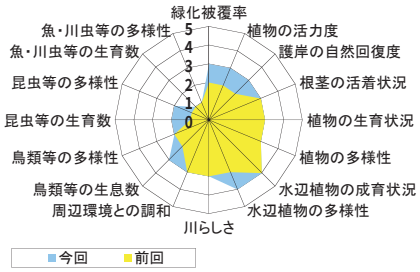
構造条件・調査

設計条件等	設計流速		連続空隙率	21.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

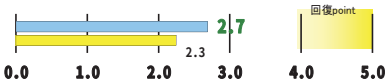
第2回調査　2年　2ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　2.7point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
エノコログサ シロツメグサ	ススキ・ヨシ	スズメ	バッタ・クモ		水際から徐々に植生が回復している。背面からの水分供給も良好で、護岸全体に植物が広がり自然河岸へと回復すると思われる。

施工直後	施工後　2年　2ヶ月	施工後　2年　2ヶ月

低水護岸	小石原川	No,9

PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

施工時期	平成21年　4月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	
勾配	1:1.5

工事名	中川地区護岸災害復旧工事
事業主体	国土交通省　筑後川河川事務所
実施地場所	福岡県朝倉市

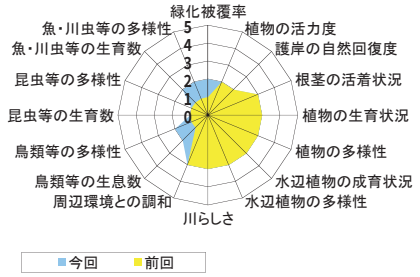
構造条件・調査

設計条件等	設計流速		連続空隙率	21.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

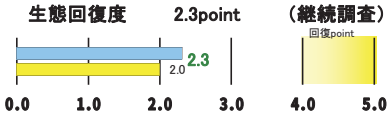
第1回調査　2年　3ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	1年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　2.3point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
エノコログサ ヒメシバ	ススキ・ヨシ	スズメ	コオロギ		水際から徐々に植生が回復している。背面からの水分供給も良好で、護岸全体に植物が広がり自然河岸へと回復すると思われる。

施工後　2年　3ヶ月	施工後　2年　3ヶ月	施工後　2年　3ヶ月

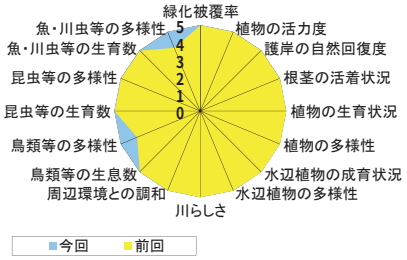
No,10　PEC製品名　テトラックPG　Ⅰ型

工事名	口の原地区上流・下流護岸災害復旧工事
事業主体	国土交通省　遠賀川河川事務所
実施地場所	福岡県飯塚市口原

施工時期	平成15年　2月
調査日	平成22年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2
施工面積	2,058㎡
勾配	1:2.0

低水護岸	遠賀川

第6回調査　7年　5ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	20.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	5号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

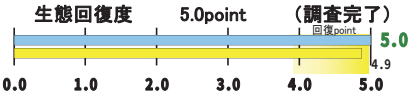
製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況		／5年目標	護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　5.0point　（調査完了）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
ヒメムカシヨモギ ヨモギ・ハコベ・アブラナ エノコログサ・ススキ	ミゾソバ・クサヨシ	サギ・スズメ・カラス	トンボ・チョウ・クモ バッタ・アリ	小魚多数	出水時に土砂の堆積を繰り返し、護岸のブロックを完全に覆っている。完全に自然河岸として復元したと言える。

施工直後	施工後　7年　5ヶ月	施工後　7年　5ヶ月

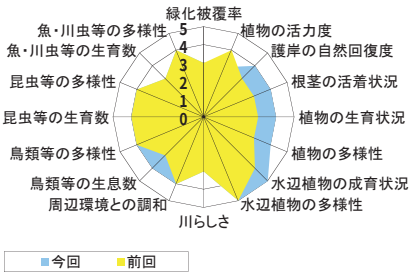
No,11　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ－120

工事名	中川河川災害復旧工事
事業主体	福岡県　福岡土木事務所
実施地場所	福岡県古賀市千鳥

施工時期	平成14年　2月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	20㎡
勾配	1:0.5

低水護岸	中川

第5回調査　9年　5ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	20.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	裏コン

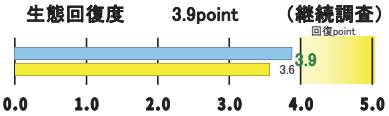
製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	9年経過中	／5年目標	護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　3.9point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
ギシギシ・タンポポ ヒメジソ・カモジグサ ススキ	ヨシ・ミゾソバ	スズメ・カラス	アリ・クモ	コイ・フナ	コイが繁殖しているため環境に配慮した水辺を創造する目的で施行した現場である。背面は裏込めコンクリートを打設しており透水性は無いが、水際の植生が回復している。

施工直後	施工後　9年　5ヶ月	施工後　9年　5ヶ月

低水護岸	湯ノ尻川	No.12

PEC製品名　スティープバンク A型

施工時期	平成12年　3月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	673㎡
勾配	1:0.4

工事名	津福公園整備工事
事業主体	市町村　久留米市役所
実施地場所	福岡県久留米市津福本町

構造条件・調査

設計条件等	直高	3.0m	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

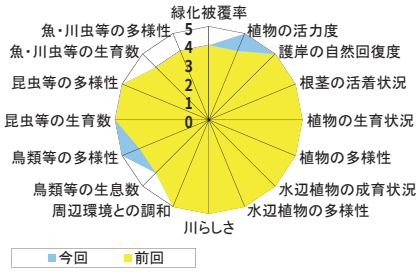
製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

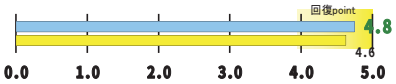
植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ(長期発現期待型)		
緑化状況	1年経過中 ／5年目標	護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

第9回調査　11年　4ヶ月経過時



生態回復度　4.8point　（調査完了）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
ミゾソバ・オモダカ クガラシ・クサヨシ オナモミ等	コケ・セリ ヤナギタデ	スズメ・カラス	カメムシ・ハエ バッタ・コオロギ	ザリガニ・カエル 小魚	水際からの回復が顕著に見受けられ、ポーラス部からの植生も確認出来た。昆虫等の生息も多数確認出来ており順調に回復している。

施工直後	施工後　11年　4ヶ月	施工後　11年　4ヶ月

低水護岸	加茂川	No.13

PEC製品名　スティープバンク L型

施工時期	平成13年　9月
調査日	
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	M
施工面積	1,438㎡
勾配	1:0.5

工事名	砂防工事(地方特定河川等環境整備工事)
事業主体	福岡県　前原土木事務所
実施地場所	福岡県糸島郡二丈町真名子

構造条件・調査

設計条件等	直高	4.6m	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

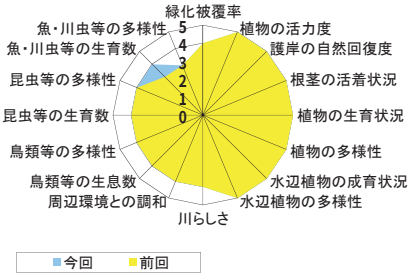
製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

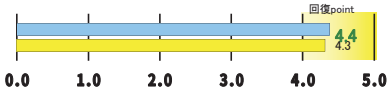
植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ(長期発現期待型)		
緑化状況	1年経過中 ／5年目標	護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	良好

第7回調査　9年　10ヶ月経過時



生態回復度　4.4point　（調査完了）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ チガヤ・ネズミオノ イヌフグリ	ツルボ・コケ	ヤマバト	セミ・バッタ・アリ	ゲンゴロウ ゴミムシ	河床から植物が遷移しており、水生生物の生息が多数確認出来ている。

施工直後	施工後　9年　10ヶ月	施工後　9年　10ヶ月

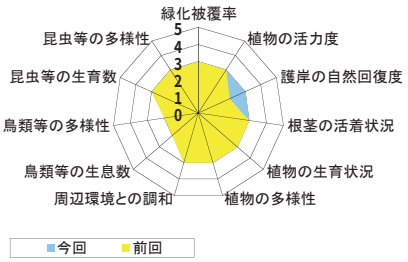
No,14　PEC製品名　P.E.C.平板　1.0型

工事名	伊田地区環境整備工事
事業主体	国土交通省　遠賀川河川事務所
実施地場所	福岡県田川市伊田

施工時期	平成18年　4月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	－
施工面積	429㎡
勾配	平

小段	遠賀川

第3回調査　5年　3ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

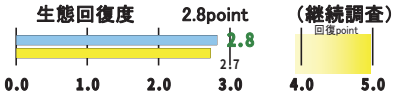
製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況		／5年目標	護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　2.8point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
エノコログサ ヒメシバ		スズメ・カラス	バッタ・クモ トンボ		護岸からの水分供給が無く植生は進みにくい現場である。

施工直後

施工後　5年　3ヶ月

施工後　5年　3ヶ月

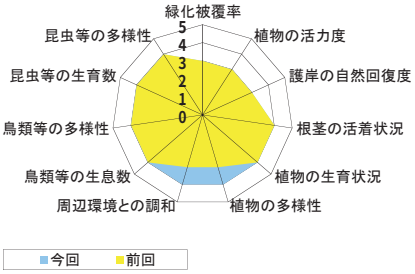
No,15　PEC製品名　P.E.C.平板　1.0型

工事名	東櫛原地区施設整備外1工事
事業主体	国土交通省　筑後川河川事務所
実施地場所	福岡県久留米市東櫛原

施工時期	平成17年　5月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	1,645㎡
勾配	平

小段	筑後川

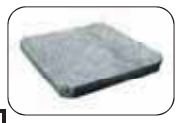
第5回調査　6年　2ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

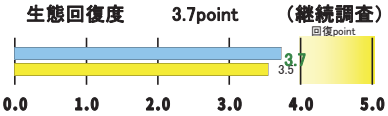


破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況			護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　3.7point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
シバ・シロツメグサ セイタカアワダチソウ		スズメ・カラス	アリ・バッタ・コオロギ ダンゴムシ		施工後に大雨による被害を受け植物が流失した現場である。現在は植物の根が背面まで達している。

施工直後

施工後　6年　2ヶ月

施工後　6年　2ヶ月

高水護岸	松浦川	No,16

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

工事名	駒鳴橋上流右岸災害復旧工事
事業主体	国土交通省　武雄河川事務所
実施地場所	佐賀県伊万里市大川町駒鳴地区

施工時期	平成19年　11月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	495㎡
勾配	1:1.0

構造条件・調査

設計条件等	設計流速		連続空隙率	21.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

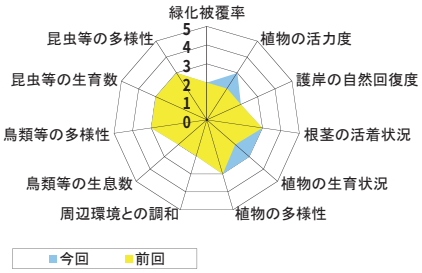
製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

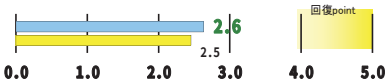
植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ(長期発現期待型)			
緑化状況	1年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

第3回調査　3年　8ヶ月経過時



生態回復度　2.6point　(継続調査)



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
クズ・ヨモギ セイタカアワダチソウ		スズメ	アリ・クモ バッタ・コオロギ		客土を施していないため植生の回復には時間を要すると思われる。小段部から植物が遷移し始めており徐々に護岸へ広がっている。

施工直後

施工後　3年　8ヶ月

施工後　3年　8ヶ月

低水護岸	煤屋川	No,17

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

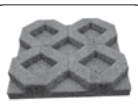
工事名	煤屋川改修工事
事業主体	市町村　伊万里市役所
実施地場所	佐賀県伊万里市波多津

施工時期	平成22年　2月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	428㎡
勾配	1:2.0

構造条件・調査

設計条件等	設計流速		連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

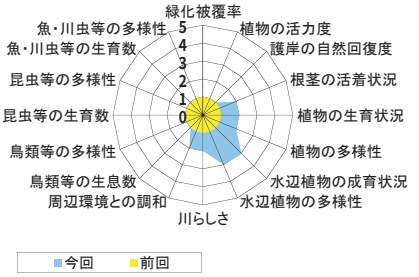


破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

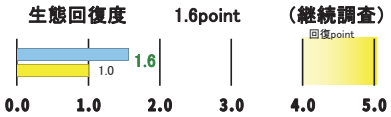
植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ(長期発現期待型)			
緑化状況	1年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	良好

第1回調査　1年　5ヶ月経過時



生態回復度　1.6point　(継続調査)



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ メヒシバ・ススキ	エノコログサ セイタカアワダチソウ		クモ	小魚	河床部及び水際部から植物が繁茂しており、護岸全体へ推移が期待できる現場である。

施工直後

施工後　1年　5ヶ月

施工後　1年　5ヶ月

No,18　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

工事名	緑川河川改良工事
事業主体	熊本県　上益城地域振興局
実施地場所	熊本県上益城郡甲佐町川平キャンプ場

施工時期	平成13年　10月
調査日	平成22年　5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-1
施工面積	993㎡
勾配	1:2.0

高水護岸	緑川

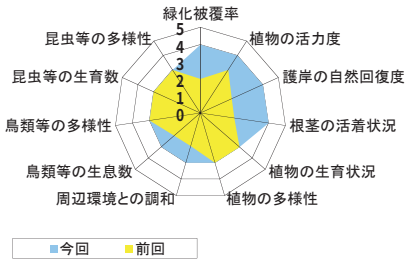
第3回調査　8年　7ヶ月経過時

構造条件・調査

設計条件等	設計流速	4.0m/s	連続空隙率	20.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

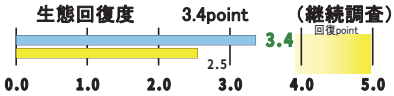
製品単体



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	8年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　3.4point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
コケ・アメリカイヌホオズキ ヨモギ・ホトケノザ・スギナ オオアレチノギク等		スズメ	アリ・クモ		高水部に敷設しているので、水分供給が比較的厳しい現場である。部分的に植生が回復しており、生態系の回復には数年の期間が必要と思われる。

施工直後

施工後　8年　7ヶ月

施工後　8年　7ヶ月

No,19　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ-120

工事名	岩野川
事業主体	熊本県　鹿本地域振興局
実施地場所	熊本県山鹿市津留地内

施工時期	平成19年　11月
調査日	平成22年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2
施工面積	640㎡
勾配	1:2.0

低水護岸	岩野川

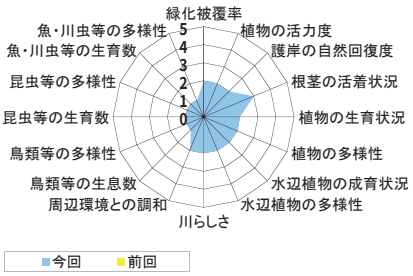
第1回調査　2年　8ヶ月経過時

構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体



植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　1.7point　（継続調査）

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
シロツメクサ・ヨモギ セイタカアワダチソウ	セイタカアワダチソウ	カラス	バッタ	小魚	現場発生土を客土材として施していおり回復は順調に進んでいる。水際部から植生が回復し護岸全体に広がると思われる。

施工後　2年　8ヶ月

施工後　2年　8ヶ月

施工後　2年　8ヶ月

低水護岸	球磨川	No.20

PEC製品名　テトラックPG　Ⅰ型

施工時期	平成13年　2月
調査日	平成22年　5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	
施工面積	868㎡
勾配	1:2.0

工事名	千原地区護岸工事
事業主体	国土交通省　八代河川国道事務所
実施地場所	熊本県球磨郡あさぎり町

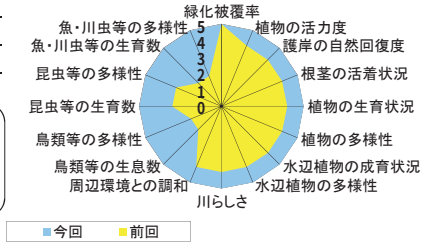
構造条件・調査

設計条件等	直高	4.0m	連続空隙率	21.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	有	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

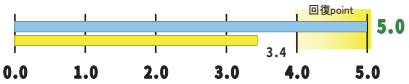
第5回調査　9年　3ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	9年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　5.0point　（調査完了）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ ススキ・シロツメグサ	ススキ・カヤ シロツメグサ	カラス・スズメ	バッタ・アリ クモ・コオロギ	フナ	ブロックが完全に見えなくなる程植物が繁茂しており自然河岸に回復している。

施工後　9年　3ヶ月

施工後　9年　3ヶ月

施工後　9年　3ヶ月

高水護岸	球磨川	No.21

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ-120

施工時期	平成15年　2月
調査日	平成22年　5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	
施工面積	150㎡
勾配	1:2.0

工事名	下鶴樋門設置工事
事業主体	国土交通省　八代河川国道事務所
実施地場所	熊本県球磨郡多良木町

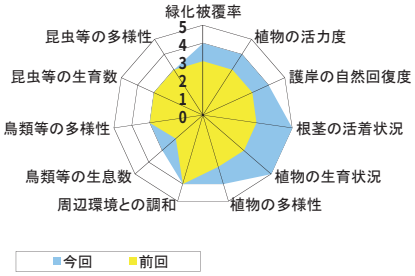
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	20.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	有	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

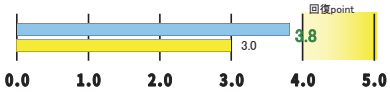
第2回調査　7年　3ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	7年経過中 ／5年目標		護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　3.8point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
ヒメシバ・ヨモギ エノコログサ・ヤナギタデ オオアレチノギク					小段部での使用であり水に接した部分は無いが、客土の流失もなく安定した生育となっている。

施工後　7年　3ヶ月

施工後　7年　3ヶ月

施工後　7年　3ヶ月

No,22　PEC製品名　スティープバンク L型

工事名	湯浦川災害復旧工事
事業主体	熊本県　芦北地域振興局
実施地場所	熊本県芦北郡芦北町

施工時期	平成18年　5月
調査日	平成22年　5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	2,516㎡
勾配	1:0.5

低水護岸	湯ノ浦川

第2回調査　4年　0ヶ月経過時

構造条件・調査

設計条件等	直高	5.0m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	有	ブロック背面	土羽(透水)

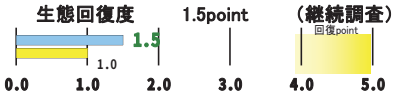
破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	4年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　1.5point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
					急勾配の為、植生の回復には時間を要する現場である。水際部から徐々に植生が回復している。

施工直後

施工後　4年　0ヶ月

施工後　4年　0ヶ月

No,23　PEC製品名　スティープバンク Y型

工事名	ふるさと展望公園整備　村道改良工事
事業主体	市町村　南阿蘇村役場
実施地場所	熊本県阿蘇郡南阿蘇村

施工時期	平成11年　5月
調査日	平成22年　5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	－
施工面積	388㎡
勾配	1:0.5

－	道路

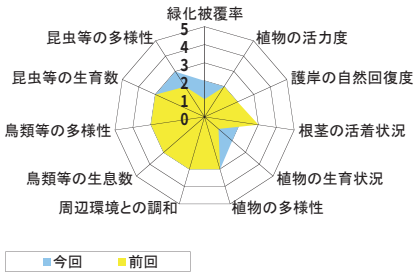
第5回調査　11年　0ヶ月経過時

構造条件・調査

設計条件等	直高	4.0m	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

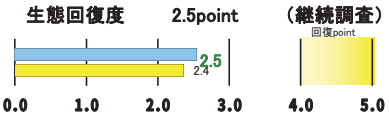
製品単体



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	11年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東・西	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　2.5point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
オオバコ・シバ コケ・エノコログサ ギシギシ		スズメ	バッタ・チョウ トンボ		公園内に施工しており景観は適合している。水分供給は厳しい現場であるため植物の回復は遅くなっている。

施工直後

施工後　11年　0ヶ月

施工後　11年　0ヶ月

低水護岸	球磨川	No.24

PEC製品名　テラスバンク　2.0型

施工時期	平成13年　2月
調査日	平成22年　5月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2
施工面積	240㎡
勾配	1:2.0

工事名	百太郎堰魚道改築工事
事業主体	国土交通省　八代河川国道事務所
実施地場所	熊本県球磨郡多良木町

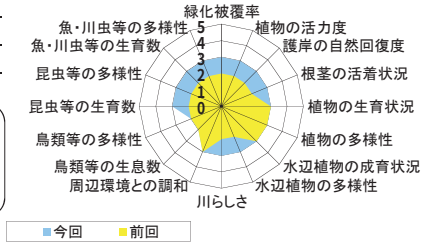
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

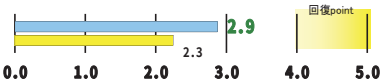
第6回調査　9年　3ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（植物抑制効果期待型）			
緑化状況	9年経過中	－	護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　2.9point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
コケ	コケ	スズメ		アユ・ハエ アメンボ	透水機能をもつ階段工として施工した現場である。水際部分からコケ等の植物が生育しており、現在では全面的にコケが覆っている。

施工直後

施工後　9年　3ヶ月

施工後　9年　3ヶ月

低水護岸	七瀬川	No.25

PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

施工時期	平成10年　2月
調査日	平成20年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-1
施工面積	267㎡
勾配	1:1.0

工事名	七瀬川河川改修工事
事業主体	市町村　大分市役所
実施地場所	大分県大分市高瀬

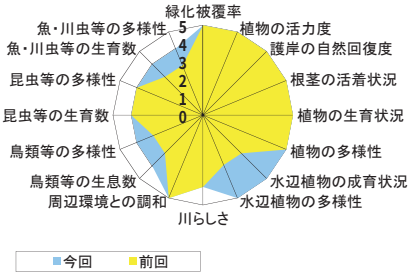
構造条件・調査

設計条件等	直高	3.0m	連続空隙率	22.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	有	覆土材	無
	使用砕石	5号	客土材	L-Gｸﾞﾘｰﾝ	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

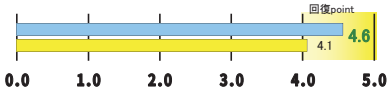
第6回調査　10年　5ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	10年経過中 ／5年目標		護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　4.6point　（調査完了）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
イタドリ・ヒメムシヨモギ セイタカアワダチソウ クローバー・クズ・シバ	ミゾソバ・ヤナギタデ	スズメ・カラス ハト	バッタ・コオロギ		橋脚下にテトラックPGを敷設した現場である。水分供給や日照条件が悪く植生回復には時間が掛かった。現在は背面まで根が達していると思われ強固な護岸となっている。

施工直後

施工後　10年　5ヶ月

施工後　10年　5ヶ月

No,26　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型 Ⅲ−120

工事名	三輪地区漏水防止対策護岸災害復旧工事
事業主体	国土交通省　延岡河川国道事務所
実施地場所	宮崎県延岡市三輪

施工時期	平成19年　2月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	6,800㎡
勾配	1:2.0

高水護岸	五ヶ瀬川

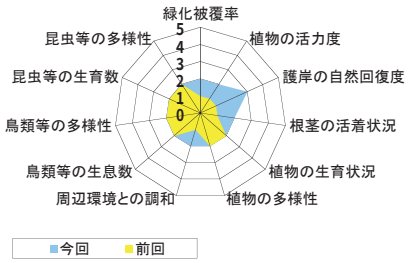
第2回調査　4年　5ヶ月経過時

構造条件・調査

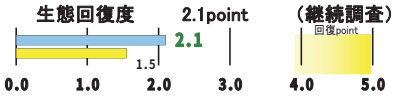
設計条件等	設計流速	4.2m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(遮水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体



生態回復度　2.1point　（継続調査）



植生・生態調査

植生目標		区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	4年経過中 ／5年目標		護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	不良

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ オオイヌタデ・ツユクサ		カラス	バッタ・トンボ		背面からの水分供給が悪い現場だが、客土材に発生土を施しているので徐々に回復している。

施工後　4年　5ヶ月

施工後　4年　5ヶ月

施工後　4年　5ヶ月

No,27　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型 Ⅲ−120

工事名	下三輪地区（上流・下流）築堤工事
事業主体	国土交通省　延岡河川国道事務所
実施地場所	宮崎県延岡市三輪

施工時期	平成19年　8月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	8,709㎡
勾配	1:2.0

低水護岸	五ヶ瀬川

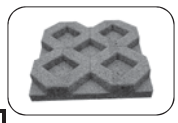
第2回調査　3年　11ヶ月経過時

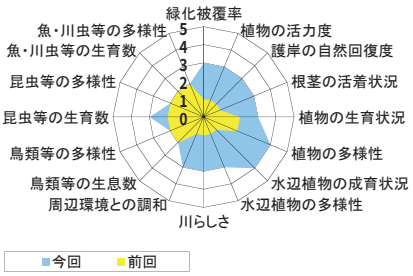
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	4.2m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(遮水)

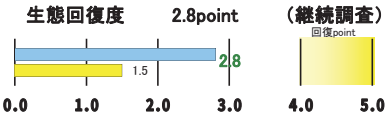
破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体





生態回復度　2.8point　（継続調査）



植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	3年経過中 ／5年目標		護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	不良

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ オオイヌタデ・ツユクサ	セイタカアワダチソウ オオイヌタデ・ツユクサ エノコログサ	カラス・スズメ	バッタ・トンボ・チョウ	アユ	漏水対策が必要とされ、テトラックPGの底版をRCにした特殊型の二層構造製品を敷設した現場である。水際に土砂が堆積しているので植物が繁茂している。

施工直後

施工後　3年　11ヶ月

施工後　3年　11ヶ月

高水護岸	五十鈴川	No,28

PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

施工時期	平成19年　1月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-1
施工面積	1,199㎡
勾配	1:2.0

工事名	五十鈴川災害復旧工事
事業主体	宮崎県　日向土木事務所
実施地場所	宮崎県東臼杵郡門川町

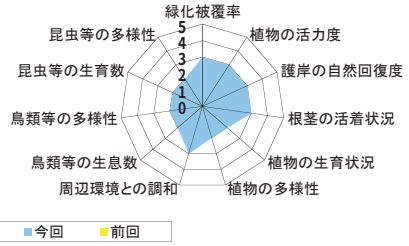
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	良好

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

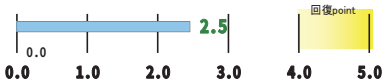
第1回調査　4年　6ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標		区分	自然河岸タイプ（中期発現期待型）		
緑化状況	4年経過中 ／3年目標	護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　2.5point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ		スズメ	バッタ・クモ アリ		客土を施しておらず護岸背面からの水分供給も悪い現場である。護岸全体への植生回復は期間を有すると思われる。

施工直後	施工後　4年　6ヶ月	施工後　4年　6ヶ月

高水護岸	大淀川	No,29

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

施工時期	平成20年　10月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施工面積	3,002㎡
勾配	1:3.0

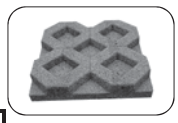
工事名	糸原地区築堤及び樋門新設工事
事業主体	国土交通省　宮崎河川国道事務所
実施地場所	宮崎県宮崎市糸原

構造条件・調査

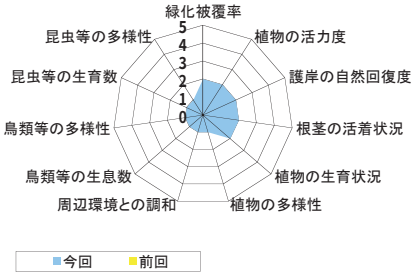
設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体



第1回調査　2年　9ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）		
緑化状況	2年経過中 ／5年目標	護岸の方向	北	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　1.5point　（継続調査）

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ ツユクサ					背面からの水分供給が無い現場だが徐々に回復している。

施工直後	施工後　2年　9ヶ月	施工後　2年　9ヶ月

No,30　PEC製品名　テトラックPG　ＱＩ型

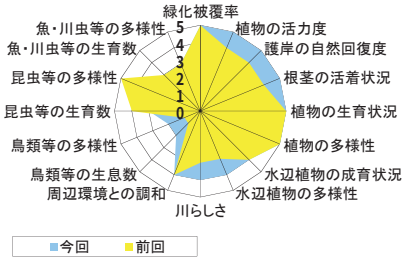
工　事　名	赤谷地区特殊堤(R10-1)工事
事 業 主 体	国土交通省　宮崎河川国道事務所
実施地場所	宮崎県宮崎市高岡町赤谷

施 工 時 期	平成21年　1月
調　査　日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施 工 面 積	104㎡
勾　　配	1：1.0

製品単体

低水護岸	大淀川

第3回調査　2年　6ヶ月経過時



構造条件・調査

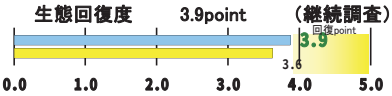
設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	遮水

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（早期発現期待型）			
緑化状況	1年経過中 ／1年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　3.9point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　　徴
シロツメグサ・イタドリ	シロツメグサ・イタドリ	スズメ	バッタ		背面からの水分供給は悪い現場だが増水を繰り返しブロックに土砂が堆積した。全体的に緑化が進み、強固な護岸になりつつある。

施 工 直 後

施 工 後　2年　6ヶ月

施 工 後　2年　6ヶ月

No,31　PEC製品名　テトラックPG　Ｉ型

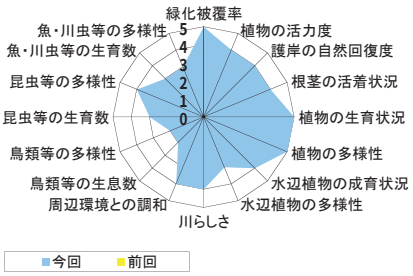
工　事　名	瓜生野地区築堤護岸根固工事
事 業 主 体	国土交通省　宮崎河川国道事務所
実施地場所	宮崎県宮崎市瓜生野

施 工 時 期	平成19年　9月
調　査　日	平成22年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施 工 面 積	1,571㎡
勾　　配	1：1.8

製品単体

低水護岸	大淀川

第1回調査　2年　8ヶ月経過時



構造条件・調査

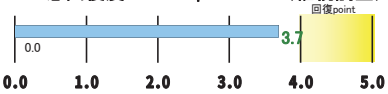
設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	遮水

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　3.7point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　　徴
シロツメグサ					土砂が堆積して現地の植物が繁茂している。昆虫等の小動物も生息しており、順調に回復している。

施 工 直 後

施 工 後　2年　8ヶ月

施 工 後　2年　8ヶ月

低水護岸	道路	No,32

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

施工時期	平成20年　11月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	－
施工面積	504㎡
勾配	1:1.0

工事名	天神川排水機場開水路工事
事業主体	国土交通省　宮崎河川国道事務所
実施地場所	宮崎県宮崎市大字富吉

構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	遮水

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

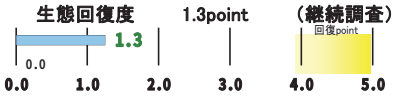
製品単体

第1回調査　2年　8ヶ月経過時

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	西	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　1.3point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
セイタカアワダチソウ スイバ					水分供給が厳しい現場である。客土も施していない為、生態系の回復には時間を有すると思われる。

施工後　2年　8ヶ月

施工後　2年　8ヶ月

施工後　2年　8ヶ月

高水護岸	三名川	No,33

PEC製品名　テトラックPG

施工時期	平成18年　3月
調査日	平成22年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	－
施工面積	136㎡
勾配	1:2.0

工事名	三名川河川災害復旧工事
事業主体	国土交通省　宮崎河川国道事務所
実施地場所	宮崎県東諸県郡国富町

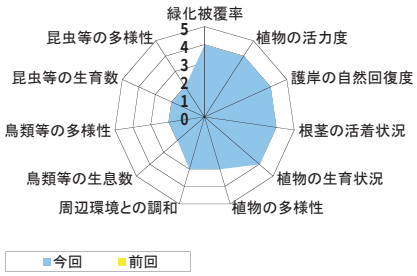
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

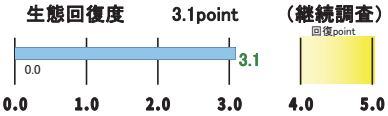
第1回調査　2年　4ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　3.1point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
エノコログサ・クサヨシ ヒメシバ		カラス・スズメ	アリ・バッタ		調査前の大雨により植物がなぎ倒されているが、空隙内部に根が進入しているので流失はしていない。強固な護岸になっている。

施工後　2年　4ヶ月

施工後　2年　4ヶ月

施工後　2年　4ヶ月

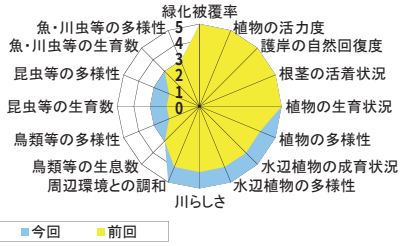
No,34　PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

工事名	H19年災河川災害復旧工事326号東岳川
事業主体	宮崎県　都城土木事務所
実施地場所	宮崎県都城市山之口町

施工時期	平成20年　3月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	M
施工面積	406㎡
勾配	1:1.0

低水護岸	東岳川

第3回調査　3年　4ヶ月経過時



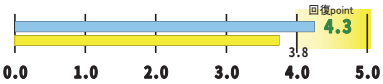
構造条件・調査

設計条件等	直高	4.5m	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　4.3point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	無	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）		
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給　良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ	セイタカアワダチソウ	カラス	バッタ	小魚	出水時期に水際部の客土が流失したが、土砂の堆積が多く比較的早く植生が回復した。現在ではブロックが植物で完全に隠れる程まで回復している。

施工直後

施工直後

施工後　3年　4ヶ月

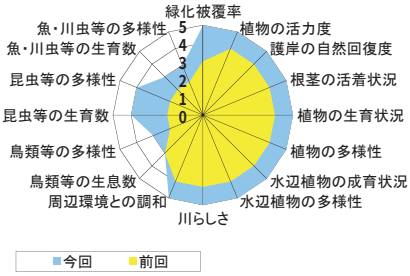
No,35　PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

工事名	H19年災河川災害復旧工事323号萩原川
事業主体	宮崎県　都城土木事務所
実施地場所	宮崎県都城市上長飯町

施工時期	平成20年　3月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2
施工面積	287㎡
勾配	1:1.5

低水護岸	萩原川

第3回調査　3年　4ヶ月経過時



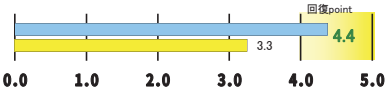
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	－	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

生態回復度　4.4point　（調査完了）



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）		
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給　良好

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特徴
セイタカアワダチソウ	セイタカアワダチソウ	スズメ	バッタ・コオロギ クモ	小魚	水際から植物の繁茂が拡がり、護岸全体に緑化が進んだ。ブロックが植物で隠れる程に繁茂している。

施工直後

施工直後

施工後　3年　4ヶ月

低水護岸	川内川	No,36

PEC製品名　テトラックPG　ＱＩ型

施工時期	平成19年　11月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	126㎡
勾配	1:2.0

工事名	原田地区外1ヶ所護岸根固災害復旧工事
事業主体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	宮崎県えびの市原田

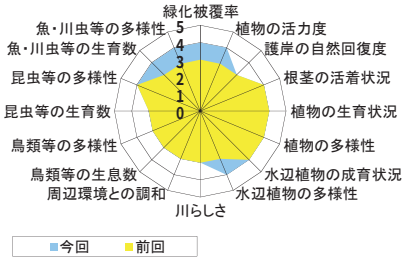
構造条件・調査

設計条件等	設計流速	6.4m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	良好

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体

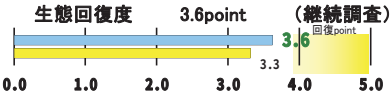
第3回調査　3年　8ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	3年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　3.6point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
エノコログサ・ジュズダマ セイタカアワダチソウ エノキ	エノコログサ・ジュズダマ	シラサギ・スズメ・カラス	カブトムシ・アリ ダンゴムシ・バッタ	小魚多数	豪雨による河川の増水で客土が流失したが、現在は枠内に土砂が堆積している。在来郷土種が繁茂して順調に回復している。

施工直後

施工後　2年　8ヶ月

施工後　3年　8ヶ月

高水護岸	川内川	No,37

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

施工時期	平成18年　2月
調査日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施工面積	431㎡
勾配	1:2.0

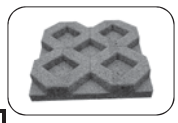
工事名	麓地区護岸根固災害復旧工事
事業主体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	宮崎県えびの市原田

構造条件・調査

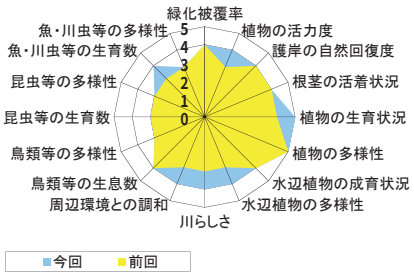
設計条件等	設計流速	6.4m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	無	ブロック背面	良好

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体



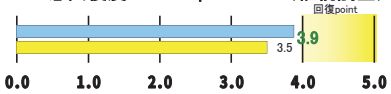
第5回調査　5年　5ヶ月経過時



植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	3年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	良好

生態回復度　3.9point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
エノコログサ・ジュズダマ セイタカアワダチソウ エノキ	エノコログサ・ジュズダマ セイタカアワダチソウ	シラサギ・スズメ・カラス	カブトムシ・アリ ダンゴムシ・バッタ	小魚多数	施工時は客土を施していなかったが土砂が堆積して在来郷土種が生育している。現在は植物の根が背面まで達していると思われ強固な護岸となっている。

施工直後

施工後　5年　5ヶ月

施工後　5年　5ヶ月

No,38　PEC製品名　テトラックPG　ＱＩ型

工　事　名	久住地区中流築堤工事
事 業 主 体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	鹿児島県薩摩川内市久住町地内

施 工 時 期	平成22年　3月
調　査　日	平成22年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	3
施 工 面 積	1,185㎡
勾　　配	1:1.0

高水護岸	川内川

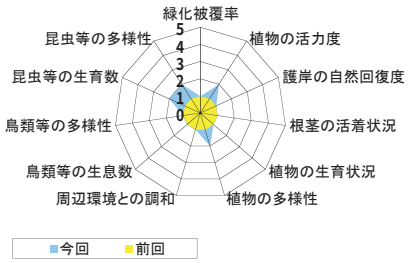
第1回調査　0年　4ヶ月経過時

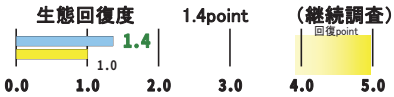
構造条件・調査

設計条件等	直　　高	4.2m	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	無
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	遮水

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体





植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	0年経過中 ／5年目標		護岸の方向	南	護岸背面からの水分供給	不良

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　　徴
シバ・クズ		カラス	ハエ		背面からの水分供給が悪く1割勾配と急な護岸なので植生の回復は時間を有すると思われる。

施 工 直 後

施 工 後　0年　4ヶ月

施 工 後　0年　4ヶ月

No,39　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

工　事　名	湯田地区緊急災害復旧工事
事 業 主 体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	鹿児島県さつま町湯田

施 工 時 期	平成19年　12月
調　査　日	平成23年　7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2
施 工 面 積	261㎡
勾　　配	1:2.0

高水護岸	川内川

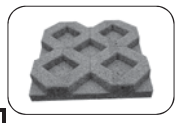
第2回調査　3年　7ヶ月経過時

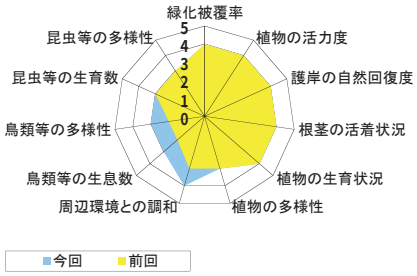
構造条件・調査

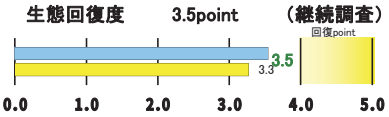
設計条件等	設計流速	4.2m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	無
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

製品単体







植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（長期発現期待型）			
緑化状況	2年経過中 ／5年目標		護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	不良

植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　　徴
セイタカアワダチソウ センダングサ エノコログサ		スズメ・カラス	アリ・バッタ ハチ		高水護岸で水分供給が厳しい現場だが格子内に客土を施しているので順調に植生が回復している。

施 工 後　3年　7ヶ月

施 工 後　3年　7ヶ月

施 工 後　3年　7ヶ月

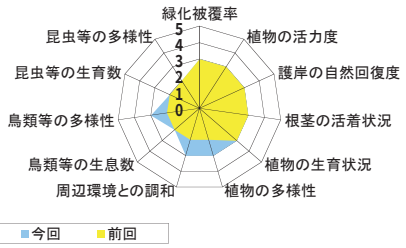
高水護岸	羽月川	No.40

PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

工　事　名	下手地区上流漏水対策
事 業 主 体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	鹿児島県菱刈町下手

施工時期	平成19年	4月
調査日	平成20年	7月
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2	
施工面積	1,735㎡	
勾配	1:2.0	

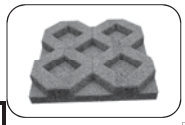
第2回調査　1年　3ヶ月経過時



構造条件・調査

設計条件等	設計流速	2.5m/s	連続空隙率	18.0%	吸出し防止材	有
	設計強度	18N/mm²	充填材	無	覆土材	有
	使用砕石	6号	客土材	発生土	ブロック背面	土羽(透水)

製品単体

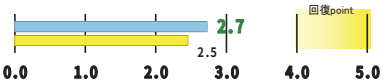


破損状況	無	沈下等	無
本体の劣化	無	客土吸出し	無
背面吸出し	無	凍結融解	無

植生・生態調査

植生目標	有	区分	自然河岸タイプ（中期発現期待型）		
緑化状況	1年経過中 ／3年目標	護岸の方向	東	護岸背面からの水分供給	不良

生態回復度　2.7point　（継続調査）



植物	水辺植物	鳥類	昆虫等	魚類・川虫等	特　徴
オオイヌタデ シバ・セイタカアワダチソウ		カラス・スズメ	アリ・クモ・バッタ		現地発生土を覆土材として施しているため在来郷土種が生育している。水分供給が無く植生には厳しい現場だが徐々に回復している。

施　工　中

施　工　後　1年　6ヶ月

施　工　後　1年　3ヶ月

『川内川の日』流域一斉清掃を後援

平成18年7月22日の災害を風化させる事が無い様、防災減災意識高揚と河川愛護活動推進を目指して制定した『川内川の日』に合わせて流域一斉清掃が実施されました。
今年で3回目の「川内川の日」流域一斉清掃が川内川流域連携ネットワーク主催のもと7月19～26日に開催され、九州P. E. C. 協会もより良い環境づくりに貢献出来る様に後援として参加させていただきました。今年度も参加にあたりましては、NPO法人川内川生きものクラブの代表・上野豊様には多大の便宜を図って頂きました。また、会員各社も主旨に賛同し家族連れで多数参加されました。
今後も流域活動を応援する事で交流を深め、周辺住民の皆様が利用・活用しやすく、安全性に配慮した川づくりに貢献出来れば幸いです。

■ 九州P.E.C.協会　参加社(順不同)
インフラテック株式会社
鹿児島共和コンクリート工業株式会社
株式会社ヤマウ
株式会社ネオジャグラス

追　跡　調　査　完　了　に　あ　た　っ　て

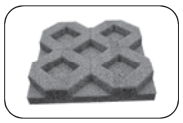
九州P.E.C.協会では、当初より施工現場について、その後の植生状況を追跡調査してまいりました。
平成23年度調査（追跡調査票2011）にて、当協会が基準と考えた項目を満たした現場については、植生（生態）が工事前の状況に近づき回復したものとみなし調査完了としています。以後は随時必要な場合に応じて、その現場につき調査を行います。
今回調査完了とした現場は、41現場となります。その内訳は、テトラックPGではⅠ型が15現場、Ⅱ型が6現場、Ⅲ型が5現場、その他、スティープバンク7現場、ジェントルバンク3現場、PEC平板、テラスバンク、リバーグリーン、漱石、多孔石各1現場です。
テトラックPGに関しては、客土が一番多くはいるⅠ型が回復力が早く、また、土壌充填材を使用している現場のほうが相対的に回復が早かったように思われます。
スティープバンクは急勾配にて使用しており、ブロック表面に植生用の客土枡をもっていないため、植生回復には時間がかかっています。ポーラスの空隙に植物の根が活着するまでに4～5年程度は必要と思われます。
以下に調査完了現場の現況を数点抜粋して掲載します。

No,41　PEC製品名　テトラックPG　Ⅲ型

工　事　名	宮ノ陣地区護岸工事
事 業 主 体	国土交通省　筑後川河川事務所
実施地場所	福岡県久留米市宮ノ陣

施 工 時 期	平成12年　3月
調 査 完 了	平成15年度
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-2
施 工 面 積	45㎡
勾　　配	平

小段	筑後川



調査完了迄の期間
約4年

No,42　PEC製品名　テトラックPG　Ⅱ型

工　事　名	稲葉崎地区護岸根固災害復旧工事
事 業 主 体	国土交通省　川内川河川事務所
実施地場所	鹿児島県姶良郡栗野町稲葉崎

施 工 時 期	平成11年　3月
調 査 完 了	平成14年度
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	2-1
施 工 面 積	665㎡
勾　　配	1:2.0

低水護岸	川内川

調査完了迄の期間
約4年

No,43　PEC製品名　テトラックPG　Ⅰ型

工　事　名	梶尾掘削築堤護岸工事
事 業 主 体	国土交通省　菊池川河川事務所
実施地場所	熊本県鹿本郡鹿本町

施 工 時 期	平成11年　1月
調 査 完 了	平成14年度
河道ｾｸﾞﾒﾝﾄ	1
施 工 面 積	720㎡
勾　　配	1:2.0

低水護岸	上内田川

調査完了迄の期間
約4年